ヌエバ

NUEVA

革新の42枚パネル

日本リーグ唯一の公式試合球

あなたなら、どうたたかう・・・

国際公認球 検定球

42H301WBK
42H201WBK・WR
●手縫い●天然皮革●42枚パネル

SBHB作戦盤

検定球
HSH1
●手縫い●天然皮革●1号球
小学校試合球

国際公認球 検定球
42H310WBK・42H210WBK/WR
●手縫い●天然皮革●42枚パネル
全国中学校大会試合球

株式会社モルテン
東京本社　東京都墨田区横川5丁目5番7号　TEL(03)3625−7581(代)
東京・大阪・名古屋・福岡・広島四国・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフG

日本リーグと企業スポーツ

日本ハンドボールリーグ運営委員長　山下　泉（筆頭常務理事）

【はじめに】

第23回日本リーグは長引く景気低迷によりリストラのあおりを受け、日新製鋼、中村荷役など5チームがリーグから撤退し、廃部や活動縮小を迫られるという試練の年になった。長い間、日本リーグの発展に寄与し、牽引してきたこれらのチームに心から敬意を表するとともに、早い機会にリーグ活動の再開を願うものである。

【24回大会とスケジュール】

6月25日から始まる第24回大会は沖縄・那覇、山形・東根、広島など4チーム集結の集中開催でオープンします。例年より早い日程となったのは悲願のオリンピック出場をかけた男女アジア予選（平成12年1／24～31熊本）や世界女子選手権（平成11年11／20～12／12ノルウェー）のための日程調整による。昨今のリーグスケジュールの変更は日本代表チームの国際試合の増加や強化合宿そして急なリーグ辞退による日程の変更に伴う会場確保や開催地県協会との調整に起因し、大変な作業となっている。中途の日程変更はどうしても消化試合となるため観客動員に対しても大きなダメージが生じてくる。

【リーグと外国人選手】

日本リーグに参加している外国人選手は年々増加し、世界を代表する選手が各チームの主力選手として活動している。Jリーグの藤口理事が日経新聞に先のサッカーワールドユースで日本代表が準優勝した要因について次のように分析していた。「この度の選手達は平気な顔をして世界相手に堂々と力を出し切っていた。これまで高い技術を持っていても国際試合で力を発揮出来ないでいた。日頃のJリーグの試合を通じて外国のトップ選手と肌を合わせ、体当たりに慣れていたことが、選手の成長を加速させている。」日本ハンドボールリーグで外国人不要論を時として耳にするが世界のトップ選手と一緒にプレーをし、練習することはプラスにこそなれマイナスにはならない。リーグの活性化と日本代表選手のレベルアップに対し貢献度は非常に大きい。問題は各チームのコーチがどう理解し、選手が負けないだけの気力とひたむきなプレーにより意識改革をすることである。長い間日本のスポーツは日本人が活躍しなければ意味がないと考えられていた。最近のファンはTVなどの番組編成を見ても明らかなように、野球、バスケット、サッカー、ゴルフなどの海外でのレベルの高いゲームをリアルタイムで見れる時代である。スポーツの世界に国境はなく、素晴らしいパワープレーとテクニックそして勝敗に対する執着心などに関心を示すファンが大勢を占めている。島国である日本の国際化は他の諸国に大きく遅れをとっているが、遠からずスポーツ界全体が国内の試合において外国人を制限したり、比較すること自体無意味になってくるだろう。

【リーグ機構と企業チーム】

日本リーグ機構はリーグの活性化、メジャー化、日本代表チームのオリンピック出場と同じ目的や目標をもった人々が集まったチームであり、役員、選手の集団である。機構としての組織は各チームが積極的に協力する意志とコミュニケーションが必要であり、ファンは何を期待しているか、ハンドを通じて得られる生活の一部としての楽しみや喜びにあり、毎日の生活を豊かにし、充実したものにすることにより地域密着という大きな役割を課せられている。

企業によるスポーツ活動が淘汰、再編の時期を迎え、社内の士気の高揚、団結心の醸成、社外の宣伝効果、地域貢献などの目的をもって戦後50年間かけて隆盛し、脚光を浴びてきた。企業スポーツは果たして役割を終えたのだろうか。

景気が回復し企業の業績が上昇に転じれば多くの企業がスポーツ活動を再開するだろうし、スポーツを支援する企業も帰ってくるだろう。しかし、これまでのような企業に100％依存型のチームは生き残れないだろう。かと言って長い歴史と伝統の上に確立されたヨーロッパのクラブチームのように地元の行政、地元の企業、有力者の支援が得られるクラブ組織が日本で簡単に出来るものでもない。地域との結びつきが企業スポーツの存続の価値感を醸成することになり、市民、行政、企業の三位一体で活動することにより地域貢献の土壌づくりを期待したい。

「がんばれハンドボール10万人会」の会員募集を通してハンドボール界全体で新しいパートナーの輪を拡げ、1人より2人、2人より3人そして新しい仲間と協同して活動の輪をつくることが生き残りをかけた運動になる。皆様のご支援とご協力をお願いするものである。何でも縮小するという論理ばかりが出てきている時代、経費がかかるから試合を減らすとか、このような考え方の中からは新しいものは生まれてこない。リーグの活性化、メジャー化に向けての努力はあきらめてはならない。明確な目的意識が継続する中で研ぎ澄まされてくるものである。ハンドボール界全体で果敢に挑戦しよう。

日本協会のシンボルマーク決定!!

昨年度来進めて参りました、日本ハンドボール協会新シンボルマークが決定いたしましたので、経過報告と併せてご報告いたします。

1．新しくシンボルマークをということで

昨年度、市原新体制の元、シンボルマークを新たに作成し、21世紀に向かう日本ハンドボール協会のイメージアップを目指そうということになりました。そこで広報的な意味も含め、広く一般までアイデアを募ることになりました。

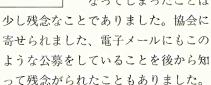
2．公募の展開

募集は機関誌を初めとして、日本協会ホームページ、“公募ガイド”“チャレンジ公募”“賞とるマガジン”などの一般公募誌に掲載しました。幸いにもこれらの雑誌への掲載には、費用が全くかからず資料の送付だけで済んだのは、広報的な意味からすれば大きな成果があったと思います。

さらにその後、ＦＡＸ情報の「いますぐ知りたい」などからも掲載希望があり、時期的には少々遅れましたが、このようなメディアにも掲載いたしました。

3．募集期間

募集期間は、新年度には新しいシンボルマークを利用しての展開という時間的制約から平成10年10月１日から12月31日という設定となりました。公募情報誌への資料送付の都合で、外部への募集期間がこれより実質少なくなってしまったことは少し残念なことでありました。協会に寄せられました、電子メールにもこのような公募をしていることを後から知って残念がられたこともありました。

4．応募作品について

応募は、全国の294名の方々から、449作品の当初の予想をはるかに上回る応募がありました。応募者は、ハンドボールファンは当然のことながら、多くのデザイナーも参加されました。

5．選考経過

作品の選考経過につきましては、まず専門家に相談をし、後の利用、商標登録をするなどの条件を考え、大雑把なふるい分けをしました。この時点でアマチュアの方々の作品はほとんどが落ちてしまいました。その後、この方面に知識を持つ方々からアドバイスを受けながら、14作品まで絞り込みました。

最終、３月20日に開催されました新理事会において、シンボルマークとキャラクター的なデザインとを分けて投票にて選出することとなり、それぞれ２点ずつ合計４作品が選ばれました。

6．今後の展開

今後は、「がんばれハンドボール10万人会」を始め、日本ハンドボール協会グッズ等に利用してハンドボールのイメージアップに利用していきます。

すでに、日本ハンドボール協会制定ネクタイ、ボタン等の制作に入っており、役員用、審判用制服に利用していくことになっています。

都道府県協会、各連盟におかれましても今後の展開にご協力賜りますようお願い申し上げ、ご報告とさせていただきます。

[協会エンブレムの紹介]

現在、日本協会エンブレムには３種類あります。①日本協会役員用（青）②審判用（エンジ）③一般用（緑）です。中心には金モールで「Ｆ」(花文字)を刺繍し(写真参照)、バックの色で分類します。一般用につきましては販売（単価10,000円）しております。協会事務局へお申し込み下さい。

2000年シドニーオリンピック大会アジア予選兼第9回アジア選手権
男子ナショナル候補選手名簿

監督　田口　隆　たぐち たかし　1961.7.23　(財)日本ハンドボール協会強化委員
コーチ　酒巻　清治　さかまき きよはる　1962.5.7　(財)日本ハンドボール協会

	氏名	ふりがな	所属先名	生年月日	身長	体重	出身大学	出身高校	出身地
GK	橋本　行弘	はしもと ゆきひろ	本田技研	1965.9.17	186	92	－	岡崎城西	愛知県
	日原　一幸	ひはら かずゆき	大同特殊鋼	1973.7.20	181	85	名城大	桜台高	愛知県
	四方　篤	しかた あつし	本田技研	1972.5.12	190	95	大体大	北陽高	大阪府
	坪根　敏宏	つぼね としひろ	湧永製薬	1973.6.4	187	92	福岡大	久留米	福岡県
CP	角谷　裕司	かくたに ゆうじ	日新製鋼	1973.11.5	175	73	天理大	都島工	大阪府
	佐々木教裕	ささき のりひろ	本田技研	1974.4.8	192	99	日体大	拓大第一	東京都
	冨本　栄次	とみもと えいじ	大同特殊鋼	1971.10.18	182	88	日体大	日体荏原	神奈川県
	中山　剛	なかやま つよし	湧永製薬	1969.7.4	191	93	福岡大	久留米	福岡県
	岩本　真典	いわもと まさのり	三陽商会	1970.9.28	200	89	早稲田	熊本市商	熊本県
	藤井　孝志	ふじい たかし	大同特殊鋼	1969.7.27	190	95	筑波大	高岡向陵	富山県
	杉山　裕一	すぎやま ゆういち	湧永製薬	1972.9.21	190	98	－	岐阜商	岐阜県
	茅場　清	かやば きよし	本田技研	1973.7.8	185	83	日体大	笠間高	茨城県
	広政　宜孝	ひろまさ よしたか	本田技研	1973.7.6	177	77	筑波大	下松工	山口県
	辻　昇一	つじ しょういち	大崎電気	1973.5.10	183	75	日体大	学法石川	福島県
	池辺　健二	いけべ けんじ	本田技研	1974.9.19	192	97	大体大	久留米	福岡県
	田場　裕也	たば ゆうや	湧永製薬	1975.9.12	183	80	日体大	興南高	沖縄県
	中川　善雄	なかがわ よしお	三陽商会	1974.8.9	180	83	中央大	九州学院	熊本県
	加藤　圭介	かとう けいすけ	本田技研	1974.12.24	176	80	－	北陽高	大阪府
	齊藤　泰貴	さいとう やすたか	本田技研	1974.12.11	186	85	中京大	清水市商	静岡県

2000年シドニーオリンピック大会アジア予選兼第7回アジア選手権及び第14回世界選手権大会
女子ナショナル候補選手名簿

監督　伊藤　宏幸　いとう ひろゆき　1951.12.1　(財)日本ハンドボール協会強化委員
コーチ　荷川取義浩　にかわどり よしひろ　1961.12.4　(財)日本ハンドボール協会強化委員
〃　黄　慶泳　ふぁん きょんよん　1969.2.28　(財)日本ハンドボール協会

	氏名	ふりがな	所属先名	生年月日	身長	体重	出身大学	出身高校	出身地
GK	山口　文子	やまぐち あやこ	オムロン	1975.10.22	173	67	－	境高校	鳥取県
	山下美智子	やました みちこ	大和銀行	1976.1.5	177	68	－	宣真高	熊本県
	浅井友可里	あさい ゆかり	立山アルミ	1979.10.4	177	68	－	四天王寺	大阪府
CP	沖土居真子	おきどい まさこ	日立栃木	1971.6.19	155	48	日体大	春日井高	愛知県
	宮本奈芳美	みやもと なおみ	オムロン	1974.7.11	164	64	日体大	福井商高	福井県
	松本　恵美	まつもと えみ	日立栃木	1973.7.6	172	70	－	國學院栃木	栃木県
	小林　直美	こばやし なおみ	香川銀行	1973.9.12	163	53	福岡大	九州女高	福岡県
	青戸あかね	あおと あかね	イズミ	1974.7.11	164	62	東女体	山陽女高	広島県
	小松真理子	こまつ まりこ	北國銀行	1974.11.30	155	55	－	小松商高	石川県
	田中美音子	たなか みねこ	大和銀行	1975.1.14	160	55	－	四天王寺	大阪府
	田中美代子	たなか みよこ	北國銀行	1975.1.19	167	67	－	小松商高	石川県
	田中由美子	たなか ゆみこ	北國銀行	1975.7.25	176	68	－	小松商高	石川県
	中村　友美	なかむら ともみ	北國銀行	1977.6.23	168	60	－	福井商高	福井県
	池田奈美子	いけだ なみこ	ジャスコ	1975.11.12	163	60	－	小松商高	石川県
	倉知　光子	くらち みつこ	大和銀行	1975.11.12	167	58	東女体	宣真高	大阪府
	藤浦　美絵	ふじうら みえ	大和銀行	1975.12.19	171	70	－	夙川学院	兵庫県
	熊谷　祐子	くまがい ゆうこ	シャトレーゼ	1976.2.20	165	59	－	大曲農高	秋田県
	巽　奈歩	たつみ なほ	大和銀行	1978.1.19	167	62	－	福島女高	大阪府
	山下　麗子	やました れいこ	大和銀行	1977.10.5	170	67	－	大谷高	大阪府
	浦田　芳江	うらた よしえ	ジャスコ	1976.8.18	172	68	－	洛北高	京都府
	浦田　万紀	うらた まき	ジャスコ	1976.8.18	171	65	－	洛北高	京都府
	山崎　理恵	やまざき りえ	立山アルミ	1977.11.4	157	57	－	福島女高	大阪府
	稲吉　希穂	いなよし きほ	シャトレーゼ	1977.9.28	160	60	－	水海道二	茨城県
	川村　純子	かわむら じゅんこ	大崎電気	1976.4.7	163	60	－	盛岡二高	岩手県

【速報】

第40回記念高松宮杯全日本実業団選手権大会

男子 湧永製薬（2年連続 13回目）・女子 イズミ（2年連続 2回目）が優勝を飾る

第40回記念高松宮杯全日本実業団ハンドボール選手権大会が、４月22日（木）～25日（日）の４日間に渡り大阪市体育館を会場に行われた。例年は男女別開催で行われていたが、今年度は第40回記念大会ということで同時に行われた。また、今回は初めてＡ級審判員の審査が行われた。

男子は、日本リーグ勢に加え、国体を控えた富山からケーブルネット氷見などを加えて16チームで開催された。１回戦では、日本リーグ１部勢が強さを見せたが、日本リーグを撤退した日新製鋼は、アラコ九州に敗れ去った。準々決勝では、湧永、大同の強豪チームはそれぞれ危なげなく

男子トーナメント勝敗表

1回戦 4/22(木)

チーム	得点	得点	チーム
湧永製薬	44	13	金沢市役所
デンソー	20	26	本田技研熊本
トヨタ車体	23	19	大阪ガス
トヨタ自動車	21	30	大崎電気
大同特殊鋼	33	18	北陸電力
アラコ九州	28	24	日新製鋼
三陽商会	30	23	ケーブルネット氷見
豊田合成	11	36	本田技研

準々決勝 23(金)

チーム	得点	得点	チーム
湧永製薬	24	16	本田技研熊本
トヨタ車体	17	13	大崎電気
大同特殊鋼	27	19	アラコ九州
三陽商会	21	22	本田技研

準決勝 24(土)

チーム	得点	得点	チーム
湧永製薬	25	13	トヨタ車体
大同特殊鋼	25	16	本田技研

決勝 25(日)

チーム	得点	得点	チーム
湧永製薬	21	19	大同特殊鋼

優勝 湧永製薬

順位決定戦（第2日 4/23(金)・第3日 24(土)・第4日 25(日)）

試合	チーム	得点	得点	チーム
3位決定戦（第4日）	トヨタ車体	14	21	本田技研
第2日	本田技研熊本	14	17	大崎電気
第2日	アラコ九州	14	24	三陽商会
5位決定戦（第3日）	大崎電気	17	14	三陽商会
7位決定戦（第4日）	本田技研熊本	14	9	アラコ九州

3位 本田技研
5位 大崎電気オーソル
7位 本田技研熊本

9位決定戦（第2日 4/23(金)・第3日 24(土)）

試合	チーム	得点	得点	チーム
第2日	金沢市役所	25	33	デンソー
第2日	大阪ガス	13	21	トヨタ自動車
第2日	北陸電力	10	28	日新製鋼
第2日	ケーブルネット氷見	24	17	豊田合成
第3日	デンソー	27	17	トヨタ自動車
第3日	日新製鋼	25	19	ケーブルネット氷見
第3日	デンソー	20	25	日新製鋼

9位 日新製鋼

勝ち上がった。第4試合は三陽対本田の好カードとなったが、本田が1点差で三陽を振り切った。しかし、準決勝で大同に敗れ去った。決勝では、湧永製薬が、3点差で大同を破り、2年連続13回目の優勝を飾った。

女子は、日本リーグ勢以外から、香川銀行、自衛隊体育学校の2チームを加えて、合計14チームで行われた。1回戦では、日本リーグ上位勢が順当に勝ち進んだ。準決勝では、イズミ対北国銀行、立山アルミ対大崎電気の対戦となった。どちらも1点差の好ゲームとなった。決勝では、イズミが日本リーグ・プレーオフに引き続き2年連続2回目の優勝を飾った。

【最終順位】

■男子

優勝　湧永製薬
2位　大同特殊鋼
3位　本田技研
4位　トヨタ車体
5位　大崎電気オーソル
6位　三陽商会
7位　本田技研熊本
8位　アラコ九州
9位　日新製鋼
10位　デンソー

■女子

優勝　イズミ
2位　大崎電気オーソル
3位　北国銀行
4位　立山アルミ
5位　オムロン
6位　大和銀行
7位　日立栃木
8位　シャトレーゼ
9位　ジャスコ
10位　ソニー国分

女子トーナメント勝敗表

1回戦 4/22(木)　準々決勝 23(金)　準決勝 24(土)　決勝 25(日)

1回戦
- 大和銀行 27 - 17 ジャスコ
- 北国銀行 29 - 12 ソニー国分
- 香川銀行 16 - 37 日立栃木
- オムロン 36 - 7 ムネカタ
- 自衛隊体育学校 18 - 36 立山アルミ
- シャトレーゼ 23 - 17 ブラザー工業

準々決勝
- イズミ 29 - 25 大和銀行
- 北国銀行 29 - 17 日立栃木
- オムロン 17 - 26 立山アルミ
- シャトレーゼ 24 - 27 大崎電気オーソル

準決勝
- イズミ 29 - 28 北国銀行
- 立山アルミ 30 - 31 大崎電気オーソル

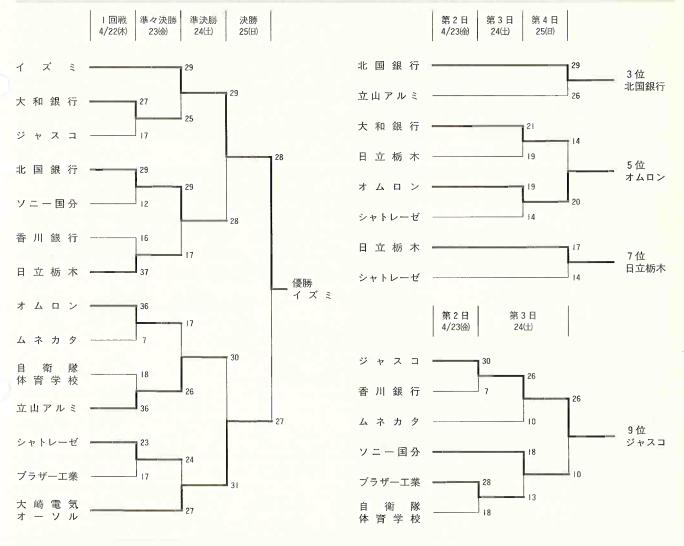
決勝
- イズミ 28 - 27 大崎電気オーソル

優勝 イズミ

第2日 4/23(金)　第3日 24(土)　第4日 25(日)

- 北国銀行 29 - 26 立山アルミ → 3位 北国銀行
- 大和銀行 21 - 19 日立栃木
- オムロン 19 - 14 シャトレーゼ
- 大和銀行 14 - 20 オムロン → 5位 オムロン
- 日立栃木 17 - 14 シャトレーゼ → 7位 日立栃木

第2日 4/23(金)　第3日 24(土)

- ジャスコ 30 - 7 香川銀行
- ソニー国分 18 - 13 ブラザー工業
- ブラザー工業 28 - 18 自衛隊体育学校
- ジャスコ 26 - 10 ムネカタ
- ジャスコ 26 - 10 ソニー国分 → 9位 ジャスコ

ドリームカップ・イン・氷見

大勢の観衆の声援を受けて盛大に開催!!

富山県ハンドボール協会理事長
越前　敏文

氷見市ふれあいスポーツセンターの施設概要

21世紀を展望した新しい時代に対応すると共に、海とみどりの自在都市・氷見の実現に向け、健康で生きがいのあるまちづくりを図るために、生涯スポーツの普及推進の場として、また、競技スポーツ水準の向上を図るための施設として、そして2000年とやま国体ハンドボール競技のメイン会場として「氷見市ふれあいスポーツセンター」の整備を図るもの。

なお、当施設は、音響効果や仮設ステージ等を完備し、国際交流活動や産業展示会あるいは文化イベントにも対応できるなど多目的に活用できるように配慮している。

1．敷地面積　25,350.000㎡

2．施設概要

(1)メインアリーナ（44ｍ×54ｍ＝2,376㎡）

付属施設：(固定席1,350席、可動席1,000席、仮設席約500席（メインコート設置時))、更衣室（シャワー、便所)、大会本部室、主催者室、審判室、放送室、控え室(4室)、器具庫、ランニング走路(約240ｍ)

(2)サブアリーナ（44ｍ×26ｍ＝1,144㎡）

(3)柔道場

(4)剣道場

(5)弓道場

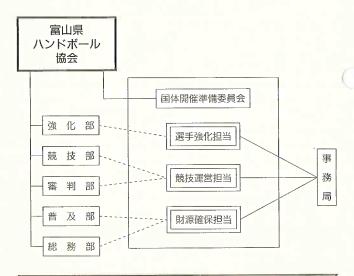
2000年とやま国体に向けての県ハンドボール協会の準備状況

国体開催を来年に控え、目下、協会・傘下組織をあげて、

競技力の向上及び運営準備に全力を傾注しているところである。国体での優勝は、国体を開催するに当たっての最大の目標である。しかし、そのことだけに目を向けるのではなく、国体開催により富山県のハンドボールがより発展するように、言うなれば、2001年以降につながるように、強化のあり方や運営準備の進め方などを考えていかなくてはならない。

また、競技の普及にも一層の努力をしていかなければならない。選手の確保や待遇について、長期的な展望で見直しを図るとともに、運営準備を進めるに当たり、協会組織の再構築、中体連・高体連・市町村協会等の傘下組織との協力体制の再考など、新しい時代に即した協会づくりを目指していく契機とする。

国体開催の取り組みの中心となる国体プロジェクトチーム（国体開催準備委員会）を新たに編成し直す。このチームは「財源確保担当」・「競技運営担当」・「選手強化担当」の3班編制とし、上記の目的達成のため、それぞれのセクションが共同して取り組んでいる。協会内組織構成及び各部との連携は下記の図のとおりである。

「協会内組織構成」及び「連携」

国体に向けての強化状況

少年女子は、氷見高校を中心として、小杉高校・高岡向陵高校の選抜チーム、少年男子は、氷見高校・高岡向陵高校の選抜チーム、成年女子は立山アルミが前年度の日本リーグプレーオフを惜しくも逃したが、着実に力を付けている。成年男子は、ケーブルネット氷見が前年度全日本実業

団チャレンジカップで2位となり、こちらも着実に力を付けている。また、今年筑波大学を卒業した小川選手が加わり、今後一層力を付けていくと思われる。4種別とも、今年の熊本国体出場を果たし、上位入賞を目指している。

ドリームカップ・イン・氷見記念大会のセレモニーの様子

日本ハンドボール協会から市原専務理事、山下日本リーグ運営委員長、江成競技運営部長、斎藤審判長、野田強化部長、津川男子ナショナルチーム団長などをお迎えし、主催者の氷見市からは堂故茂市長をはじめ、市の三役、中村市議会議長などが参列して、にぎやかに行われた。男子ナショナル藤井孝志(大同特殊鋼)、日本リーグ男子選抜吉田聡（トヨタ車体）ともに高岡向陵高校出身、女子ナショナル早川まさみ(シャトレーゼ、氷見高校出身)、女子ナショナル浅井友可里、山崎理恵、女子日本リーグ選抜崔鳳水、劉普淑（立山アルミ）らに地元高校生より花束が贈られ、盛んに声援を受けた。

大会役員、観客の様子

市内の小・中学生1,800人、高校生1,400人、一般300人、合計3,500人。

氷見市はたいへんハンドボールの盛んな市であり、過去において数多くの全国的規模の大会を開催しており、市民はハンドボールに対して理解もあり、ゲームを見る目も肥えている。今回の観客の中にも各学校のハンドボール部員が多く見られ、ひとつひとつのプレーに歓声を上げていた。

【試合結果】

《女子》

全日本　24 (11—14 / 13—12) 26　リーグ選抜

得点	氏名	番号	番号	氏名	得点
【全日本】			【JHL】		
0	山口	1	1	沖園	0
0	浅井	12	12	村上	0
8	田中(音)	2	2	林	3
3	沖土居	3	3	陳	1
0	松本	4	4	呉	4
2	小松	5	5	金	2
0	青戸	6	6	後藤	2
4	田中(代)	7	7	崔	3
3	田中(由)	8	8	宋	4
1	藤浦	9	9	倉知	1
0	中村	10	10	韓	0
0	山崎	11	11	劉	3
0	山下	13	13	早川	1
3	浦田	14	14	佐久川	2
0	川村	15	15	巽	0
24 計	(阿部羅、浜野)				計 26

立ち上がり全日本は、8番田中（由）のサイドシュートにより先取点を入れた。一方、リーグ選抜チームは、パスのリズムが悪く、固さの残る立ち上がりとなった。しかし、5分過ぎより、リーグ選抜のパスのリズムもよくなり速いパスワークからポストシュートやカットインシュートなどにより着実に得点を加え、前半10分過ぎには2—6とリーグ選抜が全日本を引き離した。全日本はたまらずタイムアウトをとり、巻き返しをはかった。タイムアウト後、全日本は3番沖土居の速攻やサイドシュートにより連続4点を取り、6—8と2点差までつめよったが、その後は全日本は5番小松の速攻、14番浦田のポストシュートなどで加点、一方リーグ選抜は、8番宋の鋭いカットインシュートなどで対抗し、前半11—14でリーグ選抜リードで折り返した。後半に入って全日本は14番浦田、7番田中（美）らがシュートをねらうがGK村上の好守により得点できずなかなか点差をつめることができなかった。しかし、後半13分ようやく7番田中（美）のロングシュートが決まり、これをきっかけに、全日本はリズムをつかみ20分には22—23と1点差までにつめよった。その後は、再々にわたるチャンスにもかかわらず、GK村上の好守にはばまれ、選抜チームが24—26と逃げきった。

《男子》

全日本　18 (11—8 / 7—12) 20　リーグ選抜

得点	氏名	番号	番号	氏名	得点
【全日本】			【JHL】		
0	四方	12	1	坪根	0
0	日原	16	12	橋本	0
2	加藤	2	3	朴	5
1	角谷	3	4	田場	1
0	佐々木	4	5	吉田	1
3	冨本	5	6	山口	5
2	中山	7	7	斉藤	0
0	岩本	8	8	ブラマニス	1
2	中川	9	9	林	0
0	藤井	13	10	末岡	2
1	池辺	14	11	広政	1
6	茅場	17	18	ストックラン	0
1	辻	20	20	ジザ	2
0	杉山	15	21	ヴォル	2
18 計	(仲田、植村)				計 20

ゲーム早々から両チームとも気迫にあふれ、一進一退のゲームが展開された。6分過ぎから約4分間は、選抜チームGK橋本が全日本のシュートをことごとく止め、どちらも点のとれない緊迫した時間が流れた。10分過ぎ、全日本17番茅場の力強いロングシュート、11分3番加藤のカットインシュートが決まり7—4と全日本が点差をつけた。その後は、全日本は、17番茅場、5番冨本などのミドルシュート、選抜チームは、20番ジザ、8番ブラマニスのステップシュートなどで応戦し、前半は11—8と全日本がリードした。後半は、前半とはちがって一方的な試合展開が多く、開始から全日本が4連続得点すると、6分過ぎからは選抜チームが6連続得点をし、15—14と1点差につめより、21分には6番山口のポストシュートが決まり、17—18とリードした。残り5分からは全日本はGK坪根の好キープもありなかなか得点できずラストは18—20で選抜チームが勝利をおさめた。

第24回日本ハンドボールリーグ日程表

週	月　日	開催地	会　　場	時　間	組 み 合 わ せ
1	6月25日（金）	広島市	東区スポーツセンター	17：30	[1部女子] 日立栃木×プラザー
				19：00	[1部女子] イズミ×ジャスコ
	6月26日（土）	東根市	東根市民体育館	12：00	[1部女子] オムロン×ムネカタ
				13：40	[1部男子] 湧永製薬×トヨタ車体
				15：20	[1部女子] 北國銀行×ソニー国分
				17：00	[1部男子] 本田技研×OSAKI OSOL
		那覇市	沖縄県立武道館アリーナ棟	12：00	[1部女子] 大和銀行×立山アルミ
				13：40	[1部男子] 本田熊本×三陽商会
				15：20	[1部女子] OSAKI OSOL×シャトレーゼ
				17：00	[1部男子] 大同特殊鋼×デンソー
		広島市	中区スポーツセンター	12：30	[1部女子] ジャスコ×日立栃木
				14：00	[1部女子] プラザー×イズミ
	6月27日（日）	東根市	東根市民体育館	11：00	[1部女子] ソニー国分×オムロン
				12：40	[1部男子] OSAKI OSOL×湧永製薬
				14：20	[1部女子] ムネカタ×北國銀行
				16：00	[1部男子] トヨタ車体×本田技研
		那覇市	沖縄県立武道館アリーナ棟	11：00	[1部女子] シャトレーゼ×大和銀行
				12：40	[1部男子] デンソー×本田熊本
				14：20	[1部女子] 立山アルミ×OSAKI OSOL
				16：00	[1部男子] 三陽商会×大同特殊鋼
2	6月30日（水）	名古屋市	枇杷島スポーツセンター	18：30	[1部男子] 大同特殊鋼×OSAKI OSOL
		鈴鹿市	本田技研健保体育館	18：00	[1部男子] 本田技研×三陽商会
		甲田町	湧永満之記念体育館	18：00	[1部男子] 湧永製薬×デンソー
		山鹿市	山鹿市総合体育館	18：00	[1部男子] 本田熊本×トヨタ車体
				19：30	[1部女子] オムロン×プラザー
		栃木市	栃木市総合体育館	18：30	[1部女子] 日立栃木×シャトレーゼ
		富士見市	富士見市立市民総合体育館	18：00	[1部女子] OSAKI OSOL×大和銀行
		金沢市	金沢市総合体育館	19：00	[1部女子] 北國銀行×ジャスコ
	7月1日（木）	広島市	東区スポーツセンター	19：00	[1部女子] イズミ×立山アルミ
		国分市	国分市総合体育館	18：30	[1部女子] ソニー国分×ムネカタ
3	7月3日（土）	東京都	駒沢屋内球技場	16：00	[1部男子] 三陽商会×湧永製薬
		名古屋市	枇杷島スポーツセンター	14：00	[1部女子] プラザー×ソニー国分
		四日市市	四日市市中央緑地体育館	14：00	[1部女子] ジャスコ×オムロン
		堺市	堺市家原大池体育館	15：00	[1部女子] 大和銀行×イズミ
	7月4日（日）	岡崎市	岡崎市体育館	12：00	[1部男子] トヨタ車体×大同特殊鋼
				14：00	[1部男子] デンソー×OSAKI OSOL
		湯沢市	湯沢市総合体育館	18：00	[1部女子] シャトレーゼ×北國銀行
		本宮町	本宮町総合体育館	14：00	[1部女子] ムネカタ×OSAKI OSOL
		高岡市	三協アルミスポーツセンターサンアリーナ	14：00	[1部女子] 立山アルミ×日立栃木
		温泉津町	温泉津町総合体育館	11：00	[2部男子] 大阪ガス×北陸電力
		佐賀市	佐賀県総合体育館	14：30	[2部男子] アラコ九州×トクヤマ
	7月7日（水）	熊本市	熊本県立総合体育館	19：00	[1部男子] 本田熊本×本田技研
4	9月11日（土）	小山市	栃木県立県南体育館	14：00	[1部女子] 日立栃木×大和銀行
		小松市	小松市総合体育館	14：00	[1部女子] 北國銀行×立山アルミ
		三好町	三好公園総合体育館	13：30	[2部男子] トヨタ自動車×北陸電力
				15：00	[1部女子] プラザー×ムネカタ
		鈴鹿市	鈴鹿市体育館	13：00	[1部女子] ジャスコ×ソニー国分
		西宮市	大阪ガス今津総合グラウンド	14：00	[2部男子] 大阪ガス×トクヤマ
		広島市	東区スポーツセンター	14：00	[1部女子] イズミ×OSAKI OSOL
		山鹿市	山鹿市総合体育館	16：30	[1部女子] オムロン×シャトレーゼ
5	9月15日（水）	平塚市	平塚総合体育館	13：00	[1部女子] OSAKI OSOL×日立栃木

第24回日本ハンドボールリーグ日程表

週	月 日	開催地	会 場	時 間	組 み 合 わ せ
5	9月15日（水）	平塚市	平塚総合体育館	15：00	[1部男子] 三陽商会×トヨタ車体
		塩山市	塩山市民体育館	15：00	[1部女子] シャトレーゼ×ソニー国分
		高岡市	三協アルミスポーツセンターサンアリーナ	14：00	[1部女子] 立山アルミ×オムロン
		多治見市	多治見市総合体育館	13：00	[1部女子] ジャスコ×ブラザー
		豊中市	豊島体育館	14：00	[1部女子] 大和銀行×北國銀行
		広島市	東区スポーツセンター	14：00	[1部女子] イズミ×ムネカタ
		佐賀市	佐賀県総合体育館	12：00	[2部男子] トヨタ自動車×大阪ガス
				14：30	[2部男子] アラコ九州×北陸電力
6	9月18日（土）	浦和市	浦和市民体育館	15：00	[1部男子] OSAKI OSOL×三陽商会
		広島市	東区スポーツセンター	14：00	[1部男子] 湧永製薬×本田技研
		金沢市	金沢市総合体育館	15：00	[2部男子] 北陸電力×トクヤマ
				17：00	[1部女子] 北國銀行×OSAKI OSOL
		京田辺市	田辺中央体育館	15：00	[1部女子] オムロン×大和銀行
	9月19日（日）	知立市	知立市福祉体育館	14：00	[1部男子] トヨタ車体×デンソー
		名古屋市	中村区スポーツセンター	14：00	[1部女子] ブラザー×シャトレーゼ
				16：00	[1部男子] 大同特殊鋼×本田熊本
		本宮町	本宮町総合体育館	14：00	[1部女子] ムネカタ×ジャスコ
		栃木市	栃木市総合体育館	14：00	[1部女子] 日立栃木×イズミ
		高知市	高知県民体育館	13：00	[1部女子] ソニー国分×立山アルミ
7	9月23日（木）	盛岡市	岩手県営体育館	14：00	[1部女子] OSAKI OSOL×オムロン
				15：40	[1部男子] OSAKI OSOL×本田技研
		岩井市	岩井市立総合体育館	13：00	[1部女子] シャトレーゼ×ジャスコ
				15：00	[1部男子] 三陽商会×本田熊本
		刈谷市	刈谷市体育館	14：30	[1部女子] ブラザー×立山アルミ
				16：30	[1部男子] デンソー×大同特殊鋼
				18：30	[1部男子] トヨタ車体×湧永製薬
		本宮町	本宮町総合体育館	14：00	[1部女子] ムネカタ×日立栃木
		高松市	高松市市民文化センター別館大ホール	13：00	[1部女子] イズミ×北國銀行
		名瀬市	名瀬市総合体育館	15：00	[1部女子] ソニー国分×大和銀行
		徳山市	徳山市総合スポーツセンター	15：00	[2部男子] トクヤマ×トヨタ自動車
8	9月25日（土）	甲田町	湧永満之記念体育館	14：00	[1部男子] 湧永製薬×OSAKI OSOL
		浦和市	浦和市民体育館	15：00	[1部女子] OSAKI OSOL×ソニー国分
		松橋町	松橋町体育文化センター	16：30	[1部女子] オムロン×イズミ
	9月26日（日）	東海市	東海市民体育館	14：00	[1部男子] 大同特殊鋼×三陽商会
		豊田市	豊田市体育館	13：00	[2部男子] トヨタ自動車×アラコ九州
				14：30	[1部男子] トヨタ車体×本田熊本
		今治市	今治市営体育館	13：30	[1部男子] デンソー×本田技研
		山梨市	山梨市民総合体育館	15：00	[1部女子] シャトレーゼ×ムネカタ
		氷見市	氷見市ふれあいスポーツセンター	14：00	[1部女子] 立山アルミ×ジャスコ
		小松市	小松市総合体育館	14：00	[1部女子] 北國銀行×日立栃木
		生駒市	生駒市民体育館	14：00	[1部女子] 大和銀行×ブラザー
9	10月2日（土）	福井市	福井運動公園県営体育館	15：00	[1部女子] 北國銀行×ブラザー
				16：30	[2部男子] 北陸電力×大阪ガス
		彦根市	彦根市民体育センター	15：00	[1部女子] 大和銀行×ムネカタ
		四日市市	四日市市中央緑地体育館	15：00	[1部女子] ジャスコ×OSAKI OSOL
	10月3日（日）	富谷町	富谷スポーツセンター	13：00	[1部女子] 立山アルミ×シャトレーゼ
				14：40	[1部男子] 本田熊本×大同特殊鋼
		東京都	東京体育館	16：00	[1部男子] 三陽商会×本田技研
		知立市	知立市福祉体育館	13：00	[1部男子] デンソー×湧永製薬
				14：30	[1部男子] トヨタ車体×OSAKI OSOL
		栃木市	栃木市総合体育館	14：00	[1部女子] 日立栃木×オムロン

第24回日本ハンドボールリーグ日程表

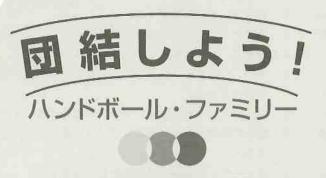
週	月　日	開催地	会　場	時　間	組み合わせ
9	10月3日（日）	宮崎市	宮崎市総合体育館	14：00	［1部女子］ソニー国分×イズミ
10	10月6日（水）	栃木市	栃木市総合体育館	18：30	［1部女子］日立栃木×ソニー国分
	10月7日（木）	徳山市	徳山市総合スポーツセンター	18：30	［2部男子］トクヤマ×北陸電力
	10月9日（土）	富士見市	富士見市立市民総合体育館	14：00	［1部女子］OSAKI OSOL×ブラザー
				15：30	［1部男子］OSAKI OSOL×デンソー
		名古屋市	枇杷島スポーツセンター	14：00	［1部男子］大同特殊鋼×トヨタ車体
		鈴鹿市	鈴鹿市体育館	13：00	［1部男子］本田技研×本田熊本
		広島市	佐伯区スポーツセンター	12：00	［1部女子］イズミ×シャトレーゼ
				14：00	［1部男子］湧永製薬×三陽商会
		大阪市	舞洲アリーナ	15：00	［1部女子］大和銀行×ジャスコ
		西宮市	大阪ガス今津総合グラウンド	15：00	［2部男子］大阪ガス×アラコ九州
		熊本市	熊本県立総合体育館	16：30	［1部女子］オムロン×北國銀行
	10月10日（日）	本宮町	本宮町総合体育館	14：00	［1部女子］ムネカタ×立山アルミ
11	10月14日（木）	徳山市	徳山市総合スポーツセンター	18：30	［2部男子］トクヤマ×大阪ガス
	10月16日（土）	松岡町	北陸電力福井体育館	16：30	［2部男子］北陸電力×トヨタ自動車
12	2月11日（金）	鈴鹿市	本田技研健保体育館	18：00	［1部男子］本田技研×デンソー
	2月12日（土）	松橋町	松橋町体育文化センター	15：30	［1部男子］本田熊本×OSAKI OSOL
	2月13日（日）	名古屋市	愛知県体育館	16：30	［1部男子］大同特殊鋼×湧永製薬
13	2月19日（土）	名古屋市	枇杷島スポーツセンター	14：00	［1部男子］大同特殊鋼×本田技研
				16：00	［1部男子］デンソー×トヨタ車体
		松岡町	北陸電力福井体育館フレア	14：00	［2部男子］大阪ガス×トヨタ自動車
				15：30	［2部男子］北陸電力×アラコ九州
	2月20日（日）	東京都	駒沢体育館	15：00	［1部男子］三陽商会×OSAKI OSOL
		人吉市	人吉スポーツパレス	11：00	［1部男子］本田熊本×湧永製薬
		松岡町	北陸電力福井体育館フレア	13：00	［2部男子］アラコ九州×大阪ガス
				14：30	［2部男子］トヨタ自動車×トクヤマ
14	2月26日（土）	東京都	東京体育館	16：00	［1部男子］三陽商会×デンソー
		富士見市	富士見市立市民総合体育館	14：30	［1部男子］OSAKI OSOL×本田熊本
		鈴鹿市	鈴鹿市体育館	15：00	［1部男子］本田技研×トヨタ車体
		甲田町	湧永満之記念体育館	14：00	［1部男子］湧永製薬×大同特殊鋼
		徳山市	徳山市総合スポーツセンター	14：30	［2部男子］トクヤマ×アラコ九州
15	3月4日（土）	川越市	川越運動公園総合体育館	15：00	［1部男子］OSAKI OSOL×大同特殊鋼
		刈谷市	刈谷市体育館	14：00	［1部男子］トヨタ車体×三陽商会
		水俣市	水俣市立総合体育館	15：00	［2部男子］アラコ九州×トヨタ自動車
				16：30	［1部男子］本田熊本×デンソー
	3月5日（日）	鈴鹿市	鈴鹿市体育館	13：00	［1部男子］本田技研×湧永製薬
16	3月10日（金）	鈴鹿市	鈴鹿市体育館	18：30	［1部男子］本田技研×大同特殊鋼
	3月11日（土）	川越市	川越運動公園総合体育館	15：00	［1部男子］OSAKI OSOL×トヨタ車体
		岡崎市	岡崎中央総合公園総合体育館	14：00	［1部男子］デンソー×三陽商会
		広島市	東区スポーツセンター	14：00	［1部男子］湧永製薬×本田熊本

週	月　日	開催地	会　場	時　間	組み合わせ
入替戦	3月18日（土）	東京都	駒沢体育館	15：00	男子入替戦第1日（1部8位×2部1位）
				17：00	男子入替戦第1日（1部7位×2部2位）
	3月19日（日）	（同上）	（同上）	11：00	男子入替戦第2日（1部7位×2部2位）
				13：00	男子入替戦第2日（1部8位×2部1位）

週	月　日	開催地	会　場	時　間	組み合わせ
プレーオフ	3月19日（日）	東京都	駒沢体育館	15：00	女子プレーオフ準決勝
				17：00	男子プレーオフ準決勝
	3月20日（月）	（同上）	（同上）	13：00	女子プレーオフ決勝
				15：00	男子プレーオフ決勝

平成11年度から
新会員登録制度
スタート！

がんばれ ハンドボール 10万人会

団結しよう！
ハンドボール・ファミリー

少子化の影響などにより登録人口の減少傾向が各スポーツ界の大きな悩みになっています。昨今の経済不況も深刻さを増すばかりです。

今こそハンドボール・ファミリーが団結する時です。皆さんが自分のチームを愛するように、日本ハンドボールを愛して下さい。登録人口が増え、財源が大きくなれば、小・中学校の普及はもとより、ビーチ・マスターズ・車椅子ハンドボールの支援、ミニハンドボールの普及、また強化の根幹となるジュニア層の重点強化、そして各大会の補助金アップや国際大会の招致などにつながります。

皆さん1人ひとりが主役です。選手、審判、役員、ＯＢ、ＯＧなどに限らず新たなサポーターも募り、全員参加のもとでメジャー化を図り、ハンドボール文化を構築しましょう。

財団法人　日本ハンドボール協会

〒150-8050　東京都渋谷区神南1-1-1　岸記念体育館内
TEL.03-3481-2361　FAX.03-3481-2367
http://www.handball.or.jp/

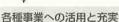
●HANDBALL　FAMILY

	年会費	主な特典
グランド会員	10.000円	日本協会機関誌（年11回） 日本協会主催大会無料パス 会員バッジ 日本協会認定グッズの割引
ファミリー会員	3.000円	日本協会主催大会無料 ペア券1枚 会員バッジ 日本協会認定グッズの割引

■登録増によるメリット

● メジャースポーツとして認知
● 登録金の増収

● スポンサーがつく
● 全員参加意識の高揚

財源確保

各種事業への活用と充実
○小・中学校の普及
○ビーチ・マスターズ・車いすハンドの支援
○ミニハンドボール競技の導入
○ジュニア層の重点強化
○各大会の補助金アップ
○国際大会の招致
○一貫指導体制の確立

グランド会員、ファミリー会員への入会方法

所定の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい（郵送の場合は切手は必要ありません）。後日、日本ハンドボール協会から会員バッジなどをお送りします。年会費はご指定を受けた金融機関の口座から引き落としさせていただきます（ほとんどすべての金融機関でご利用できます）。

なお、申し込み用紙は、日本協会、各都道府県協会、または各全国連盟事務局にご請求下さい。

平成10年度 トップレフェリー研修会…

審判部長 斉藤　実

平成10年度審判部最後の事業であるトップレフェリー研修会を、３月26、27日の２日間、愛知県大同特殊鋼体育館を会場に実施した。

昨年、初めてこの研修会を行った。昨年は各ブロックから１ペアづつ集めて研修し、地域間の格差をなくそうと考えた。しかしながら、実際には参加者が研修した内容を、ブロック内レフェリーに伝達する機会に恵まれないということがあった。それならば、指名レフェリーに研修を積んでもらい、自分の参加する大会に集まるレフェリーに対し、研修内容を伝え、模範的ゲーム運営を見せることで、全体のレベルアップを図ろうと考えた。

したがって対象者は、先の審判部合同会議にて推薦された優秀レフェリーを交え、平成11年度の指名レフェリーとなった11ペアとした。全体の参加者は、審判部長、審査指導委員、競技部長、日本リーグチームトレーナーである。

昨年は、日本リーグの日程の関係で、チームトレーナーが参加することが出来なかったが、本年はチーム関係者が多数参加し、一段と充実した感があった。

また、実技研修モデルは大同特殊鋼チームにお願いした。当初は、トヨタ車体チームにも参加をお願いしたが、既にチームがオフシーズンに入っているということで大同特殊鋼チームのみとなった。大同チームには、プレイオフをピークとしたチーム作りを終えた後であったにも関わらず、しかも、けが人が多くいた中でご協力いただき感謝している。

参加者に対しては、各大会において、プレイヤー、トレーナー、観客から信頼されるゲーム運営をするよう教育したつもりである。

今回の研修会は、第１日目は蒲生晴明氏（前男子ナショナルチーム監督）を招いて、「トレーナーからレフェリーへ」と題しての講演、審判部長から「笛は人格である」という観点からの講義、ビデオテープによる研修と実技研修。夜はレフェリーだけで今後のレフェリーのあり方等に対する話し合いを行った。第２日目は実技研修を行い全日程を終了した。

以下、主な内容を記述してみる。

蒲生晴明氏の講演から

ハンドボールをより魅力的にするために、次のようなことが考えられる。

＊チーム（監督、コーチ、プレイヤー）として実施すべきこと

1．トレーニングしてきたことを精一杯パフォーマンスする。
2．ハンドボールのルール、マナーを遵守する。
3．相手・自分の身体を傷つけない。
4．スピーディーな試合運びを実施する。
5．良いプレイには、身体全体で喜ぶ。
6．ネガティブなプレイには、叱咤激励する。

＊観客としてなすべきこと

1．チームがトレーニングしてきた精一杯のパフォーマンスを応援する。
2．ハンドボール観戦のルール、マナーを遵守する。
3．良いプレイには拍手する。
4．ネガティブな状況では、声援を送る。

＊この中で、レフェリーとして実施すべきこと

1．チームがトレーニングしてきたことを精一杯パフォーマンスさせる。
2．ハンドボールのルール、マナーを遵守する、させる。
3．相手の身体を傷付けるプレイには、厳しい判定で対応する。
4．スピーディな試合運びを演出し、実施する。
5．良いプレイを引き出す。
6．ネガティブなプレイには、厳しい判定を与える。

＊従来に比べて改善されたこと

1．レフェリーと選手とのコミュニケーションが図れるようになった。
2．ジェスチャーとホイッスルが大きくなった。
3．センターレフェリーとゴールレフェリーの判定が食い違うことが少なくなった。
4．走れるレフェリーが多くなった。
5．ジャックルの判定が改善された。
6．キックボールの判定が明確になった。

＊最近よくあるケース

1．オーバーステップが、極端に少ないゲームがある（判定されていない）。

2．危険なプレイに対して、判定が下されていない（見逃されるケースが多い)。
3．身体が接触した瞬間に笛が鳴る（3歩、3秒プレイをさせてくれ！)。
4．ポジション争いなどでコンタクトプレイを細かく判定してしまう（フィフティの場合はプレイをさせてくれ！)。
5．3m離れることに対して、判定がルーズである。
6．着地について判定がまちまちである。
7．ディフェンスが静止していないのにチャージングになる（関西・関東での差がありそう)。
8．オフェンスのファールを見逃している（攻撃有利な運営)。
9．遅延行為について、判定がまちまちである。

といった内容で指摘され、TV放送などで解説者が、その説明に困るような運営をしないようにしてほしいと締めくくられた。

審判部長の講義から

良いレフェリーになるためには、人格を高めなくてはならない。一口に人格を高めると言っても、何から手をつけたらよいのか難しい問題である。そこで、人格を高めるために心掛けることを上げてみる。

1．周りに気遣いが出来るか。
2．競技場内外で、自分の存在が目立ち過ぎていないか。
3．公平さや、客観性のある精神状態を持ち合わせているか。
4．勇気を持てるか。特に、好まれない決定をする勇気。
5．他人の言葉を聞く耳を持ち合わせているか。
6．自分のベストを尽くすための準備状態を作る努力をしているか。
7．ハンドボール競技のレフェリーを務めることに、誇りと楽しさがもてるか。

最後に、何が技術で、何が反則行為であるかを学習し、見極める眼力を付けよ。

以上が2人の講義の骨子で、この後ビデオテープによる研修を行った。

トレーナーとの熱心な討議

実技研修

・1対1で生じるステップ、身体接触の反則、7mTになるかならないか。サイドシューターとディフェンスの接触。
・2対2で生じるブロックプレイとは、ポストが捕まれている場合、どこまでプレイさせられるか。
・3対3で生じるポストとディフェンスの接触、ロングシュートに対するディフェンス。
・10分間ゲームで、ゲーム運営の学習。

学習させたいことはたくさんあるが、短時間の中にも充実感を持って帰宅できたようである。

審判部インフォメーション

年間優秀レフェリーにエンブレムを

審判部では、レフェリーの質の向上を目指し、併せて優秀レフェリーの研鑽のために平成7年度より年間優秀レフェリーの制度を導入した。毎回、その年度を通して優秀と認められたペアを3～4ペアを選出し機関誌に氏名を掲載してきたが、今年度より優秀レフェリーにはエンブレム（写真）を贈呈し、一年間に限りそれをつけて吹笛することを認めることとした。なお、今年度はエンブレムを過去3年間を含む13ペア（26人）全員に贈呈した。今年度に限り、全てのレフェリーがそれをつけて吹笛することができる。

過去の、年間優秀レフェリー取得者名簿を以下に示す。

平成7年度（1995年）
村瀬　清央、大橋　幹正(北海道)、阿部羅　大造、浜野　大介（石川)、原井　進、角　直樹（山口)、江成　元伸（東京)、家永　昌樹（大阪)

平成8年度（1996年）
森山　正治、新庄　悌男(福岡)、龍　弘美、貞島　早苗（佐賀)、藤井　俊朗、大熨　嘉彦（岡山)

平成9年度（1997年）
小林　一男、土屋　雅男(埼玉)、藤井　俊朗、大熨　嘉彦（岡山)、阿部羅　大造、浜野　大介（石川)

平成10年度（1998年）
中里　貢、中地　健三(沖縄)、浅野　幹也、神谷　真次（愛知)、大沢　由和、佐藤　睦朗（岩手)、

平成11年度 A級審判審査会を終えて

審判審査委員会

平成11年度Ａ級審判審査会は、大阪中央体育館で開催された第40回記念実業団選手権大会（４月21～23日の３日間）を活用させていただき、無事終了することが出来ました。この場をお借りし、関係者各位に厚く御礼を申し上げます。

当初、４月は勤務先の仕事始めのところも多くあり、参加者が激減するのではないかという心配もあった。書類審査合格者36名中７名の欠席があり、やはり、その理由のほとんどが、転勤や初任者研修への出席のためであった。今年度は40回記念ということで男女同時開催のため１回の審査会しか行えず、受験出来ない者が出た。来年度は、従来通りの男女別開催となれば２会場での分散開催が出来、受験者の都合に合わせて参加出来るよう配慮をしたいと考えている。なぜ、今年度から実業団選手権をＡ級審査会のモデルとしたかは、機関誌３月号の斎藤審判部長が巻頭言の中でも触れています。今までは、大学新人戦や全日本教職員大会等を利用させていただいていましたが、Ａ級は日本リーグを担当するということから、モデルとなるゲームレベルを上げて受験者の技量を見た方がよいと判断し、実業団連盟と喜井審判長のご厚意により、本年度から実現したものです。

講習会開催

今までは、審査会や大会前に審判講習会を行うことはなかったのですが、今回、財団法人大崎企業スポーツ事業研究助成財団のご支援をいただき、講習会を開催することが出来ました。

◎喜井実業団審判長あいさつ

◎斎藤審判部長あいさつ

講義：加藤審査指導委員長（ミスのない吹笛をするためには何をするべきか）

講義：斎藤審判部長（ビデオによる判定基準と審判員の取るべき態度と姿勢）

質疑応答

講習は、約２時間半に渡り、上記財団の石原氏、森田氏にも参加いただいた。

翌日の第１ゲームの講習会の一環として観戦し、位置取りやオフィシャルとのコンタクト等、真剣に勉強している姿が見られ、実り多い講習会となった。

ペーパーテストについて

初日の講習会終了後、ペーパーテストを実施。テスト時間は40分、25問で100点満点。満点を取った者が５名いた。平均は82.2点であったが、非常に低い点の者もおり、競技規則書は常に身近に置き、できれば自宅と勤務先にも置いて、疑問は直ぐに調べる習慣が必要である。それは、ゲーム中の瞬時に的確な判断力となってくるものだと信じます。

クーパー走について

昨年よりクーパー走を「日本リーグ吹笛審判員のための講習会」と「Ａ級審査会」において実施しています。12分間走で、男子は2400ｍ、女子は2000ｍを完走することを義務づけています。これについては、昨年の施行前に国際武道大学の清水宣雄氏（国際審判員、審判部競技規則委員長）に、このデータでよいか研究調査を依頼し、適正であるとの報告を得ている。今回は、Ａ級受験者全員が十分余裕を持って、このテストをクリアした。

実技テストについて

日本リーグチームが参加している大会での吹笛ということで、多くの受験生に戸惑いが見られた。経験の少なさから、スピードについていけなかったり、ハードプレイとラフプレイの見極めが出来なかったり、早いステップに戸惑っているようであった。中にはゲーム管理や、オフィシャルとのコンタクトにまで気が回らなくなってしまうペアもあった。日頃から県内中高のスクールハンドボール中心で、二部リーグでの幾ゲームかを経験していない受験生にとっては難しい試験となってしまった。

仮審判手帳の交付について

従来は実技、筆記、クーパー走で合否を決定していたが、本年度から前記３種が基準点に達した受験生には審査会での注意点を記載した仮審判手帳を交付することとした。この手帳には10ゲームを記載する欄があり、受験生は自分のブロックか、県内大会を吹笛し、当該審判長に講評と押印を受け、９月15日までに日本協会審判部へ提出しなければならない。審判指導委員会ではこれを最終審査資料とし、合格者を決定し、10月１日付けで発表を行う。Ｂ級については、８月末日に発表する。

総　括

審判指導委員会ではＡ級審査の内容を上げるため実業団選手権をモデルゲームとした。この時期が受験生にとっては多少難のあることは承知で、レフェリーのレベルアップのためと考えて実施に踏み切った。前述したように、今年は29名の受験者であった。来年、男女別開催となれば、今年よりは受験がしやすくなるものと判断している。

仮審判手帳の採用も審査指導委員会の作業が膨大になっている現状の中で、更なる負担増になることは覚悟の上で、審判技術のレベルアップのために続けてみたい。

公認審判員の新しい制服決まる

審　判　部

　かねて、多くの審判員より要望のあった、公認審判員の新しいオフィシャルユニホームが決定しました。オフィシャルユニホームは全国大会において、審判員に着用が義務化されています。

又、ブロック大会以下の大会においても、審判員であるということを周りに知らせ、本人が自覚するためにも着用が望まれます。平成11、12年度登録のA、B級のレフェリーには直接、案内を郵送しました。しかしながら、住所不定などで返送されたものがあります。又、発送事務能力の関係上C級レフェリーには発送できませんでした。C、D級レフェリーで案内希望者は、6月18日まで、以下に資料を請求して下さい。この期間に請求、注文された方に対しても特別キャンペーン価格を適用いたします。

　なお、新しい制服制定後も、古い制服は有効です。

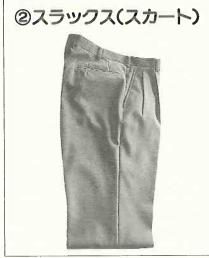
資料請求先：サンヨースーツ㈱
　担当　布田（ヌノタ）淳
　東京都台東区台東１-30-７
ＴＥＬ：03(3837)4324
資料請求期限：平成11年６月18日㈮

①ブレザー

▲紺色、ダブル、４ボタン、協会指定ボタン、右胸に協会指定審判用エンブレム

②スラックス（スカート）

▲グレーであれば可

③夏用半袖シャツ

▲薄いブルーのボタンダウンシャツ、右胸に新協会マーク刺繍入り

④協会指定ボタン

▲新協会マーク入り金ボタン、胸に大５、袖に小６

⑤協会指定ネクタイ

▲紺、新協会マークデザイン

「果てしなき夢への挑戦」

企画・広報委員
早川　文司

日本スポーツ界は今、世界を視野に入れた行動が目立つ。とくにサッカー界が盛んで、なかでもイタリア・セリエＡペルージャに移籍した中田の活躍に刺激された面も少なくない。そうしたなか、ハンドボール界でも３月末、以前から海外に夢を求めていた日本のホープがスペインへ旅立った。社会人になって２年目、湧永製薬のＣＰ田場祐也（23）である。

旅立つ直前に彼と出会う機会があった。以前から海外指向だっただけに、表情はイキイキしているように見受けられた。一年間のスペインでのハンドボール修行がうれしくてしかたないといった感じだった。「言葉がちょっと不安な面はあるが、それ以外はとくに心配はない。沖縄（出身地）を出てしまえば、日本でも、世界でも、どこも一緒。和食が食えなくても別にどうってことないですよ」とこともなげに言っていた。

「もともと僕は世界を視野に入れていたから、実現してうれしい。環境を変えてハンドボールを見直したいし、自分のハンドボールを試すいいチャンス」と目を輝かせた。

２カ月間、バルセロナのスポーツ選手育成宿舎を起点に、土・日曜日のテストマッチに出場、クラブから声が掛かるのを待つことになるが、日本リーグ最優秀新人賞をプライドにぜひとも１部リーグ入りを果してもらいたいものである。

田場を見るかぎり、やはり新世代だなぁーという気がする。どこにも気後れたものは感じられない。

「スピードでは負けない自信がある。運動能力をアピールしたい」と、サラリと言ってのける。続けてこうも言う。

「メシを食っている人（プロ）を見て、考え方など全てを学びたい。生活面でも違うはずだから、せっかくのチャンス、全部を吸収して帰ってくる」

昨年の入社時に海外留学（ドイツ）を希望したほど海外に夢を描いていた希望がかなったわけだが、本人は「夢へのまだステップにすぎない」と言う。今回の経験を踏まえ、いずれは世界の舞台へ挑戦したい夢実現に向けて貴重な１年になる。「好きなハンドボールでメシが食えたら…」。田場は果てしない大きな目標へ、今、チャレンジしている。

ANA CARD

ANAカードなら、旅の応援機能満載。マイレージの楽しさも大きく広がります。

空港でも余裕のチェックイン

出張先でのショッピングもバックアップ

旅の安心。保険もサポート

ホテルのご利用もおトク倍増

航空券ご予約が、スムーズアップ

ショッピングでマイルを貯めるならやっぱりANAカード！

お買物やお食事でもカードでしっかり貯めやすい

クレジット会社のポイントを100円=1マイルで貯められます。

一度で2倍貯まる「ショッピングアルファ」も充実

下記のお支払い内容なら、100円＝1マイルを自動的に加算。クレジット会社のポイントによるマイルと合わせて、100円=2マイルになるうれしいサービスです。

■対象商品・店舗

●国内全日空各支店、空港カウンターでの航空券のお求め、および機内販売 ●高島屋 ●日本石油SS ●出光SS

ANA

高島屋

出光

さらにボーナスマイルで貯めやすさがアップ！

飛ぶたびに基本マイレージの15%（ワイドカードの場合。一般カードは5%）のボーナスマイル。また、毎年初めてのご搭乗時に3,000マイル（ワイドカードの場合。一般カードは1,000マイル）のボーナスマイルでおトクに貯まります。

今なら、一般カード初年度年会費無料サービス中です

今日からマイルが貯められるインスタントカード付き

お問い合わせ、入会申込書のご請求は、フリーダイヤル 0120-029-707まで
[受付時間] 9:30～17:00（土・日・祝・年末年始を除く）
全日空各支店、空港カウンターにもございます。

列島縦断【埼玉県の巻】

2004年、2巡目の国体の成功をめざして

埼玉県ハンドボール協会理事長　上久保　重次

1．協会の歴史

ハンドボール競技が本県に紹介されたのは、昭和15年のことである。当時、日本体育専門学校出の奥川直助氏が、成均高女（現県立大宮高）に着任し女学生に指導したのが初めてである。また、その年に日独親善ハンドボールの国際試合が東京明治神宮外苑競技場で行われたとき、そのエキシビションとして、日体女子部と成均高女が対戦したと記録されている。その後、昭和20年井田万三郎氏が埼玉師範女子部を創立、昭和20年には第2回国民体育大会に一般女子の部で優勝している。このように実績は残しているものの、協会設立にはいたらず、昭和28年理事長井田万三郎氏、理事親松治郎氏、井上英雄氏の会長副会長、会計等一切をこの三人で協会を設立、運営された。昭和30年遠藤健次氏が都北高（現浦和市立高）に赴任され、今後、井田万三郎氏・遠藤健次氏の2巨頭で協会が切り盛りされる。昭和42年第42回国民体育大会が埼玉県で開催された時に、教員として採用され集まった指導者が定着し、埼玉国体で結成された教員チームがいまでは協会の中心となり、事業、運営のスペシャリストとして活躍している。

現在は、埼玉県ハンドボール協会が昭和28年に創立されて以来、故前副会長高橋建夫氏(筑波大坂戸高)、現副会長遠藤健次氏（元理事長）故井田万三郎氏とともに協会の育成、発展にご尽力された後を引き継ぎ、現スタッフが協会のさらなる発展を願い新事業に取り組んでいる。

2．国際親善交流事業

平成3年に始まった国際親善交流事業も10年の節目を迎えている。最初は、高校生の団体が海外に遠征に出るには非常に難しい問題があり、なかなか実現出来なかった。いまでは修学旅行が海外で行われるのが普通の時代になったが、当時はまだ即許可にはならず困った思い出がある。この難問も協会副会長の遠藤健次氏の地道な交渉で教育委員会を説得され実現できたのである。

この事業の目的は、指導者、高校生を国際親善交流によって国際的な感覚を身につけさせること、将来国際人として視野をひろめ、活躍することを願いはじめられた。10回の国際親善交流の訪問国は中華民国（5回）・ドイツ（1回）・中華人民共和国（1回)・韓国（1回)・スイス（2回）の5ケ国である。それぞれ、お国柄がよく出ており役員、選手共に交流が出来たと思う。

ヨーロッパのハンドボール事情を実際に見聞し、日本と違う組織、学校を中心としたスポーツと地域社会に根付いたクラブ組織との違いなど勉強になった。一つの大会に携わる人々の心配り、日本の大会と違ったアットホーム的な雰囲気作り、楽しませてくれる大会の盛り上げ方、すばらしいプレーには敵味方もなく惜しげない声援、我々ハンドボールを運営する立場から、学ぶ点が多々ある。

中華民国では学校あげての熱烈歓迎。中華人民共和国では上海協会の細部にわたるお世話には、国際交流の原点を見たようである。ドイツでは古都ベルンの近郊の町で交流試合をしたとき、簡素な町の体育館で行われ、みぞれが降る寒い日だったが町には一人も歩いていないにもかかわらず試合時間が迫ってきたとたん、どこからこんな人数がいるかと思うほどの観客が集まり、あっという間に体育館が満杯になりびっくりした。いかにハンドボールが地元に深く根付いているか感心した。はたして日本ではどうかと考えた時、うらやましい限りである。少なくとも我々の今後の取る道を示された思いである。この貴重な経験を指導者のみならず、生徒も将来ハンドボールの発展に役に立たせてもらい、活躍してもらいたいものだ。

3．将来の展望

2004年には、2巡目の国体が埼玉で開催される。この事業を成功させるためにもより一層の組織の充実、発展を計ることが必要である。そのために、小学校、中学校、高校と一貫した技術指導体系を基幹とした、指導者の年齢に応じた技術指導の確立、(株)大崎電気を頂点にしたクラブチームの育成を計らねばならない。新しいアイデアを反映できる協会、一人一人が将来のハンドボールをいかに発展させるかを考え、参加できる協会を目指し頑張りたいと願うものである。

13th HANDBALL GAME

女子世界選手権ビデオ

最新世界選手権

―― 厳選した熱戦20試合を全収録

各試合7,000円　税・送料別（送料は何巻でも500円）

1997年11月、ハンドボール発祥の地、ドイツで熱狂の観衆のなか繰り広げられた第13回女子ハンドボール世界選手権。デンマークの優勝で幕となったが、アジアの代表として登場した日本はもちろん、韓国、中国も思いっきりの熱いプレーを見せてくれた。

そのうちの熱戦20試合が、スカイ・Aで放映されたが、そのままのクリーンな映像を、編集にあたった株式会社メイスンがハンドボールファンにお届けする。

見た人も見られなかった人も、最新のハンドボール情報を目の当たりにするチャンス。本場の熱狂を肌で感じられるだけでも興奮のビデオだ。1本からでも受け付けている。

■協賛／財団法人日本ハンドボール協会、日本ハンドボールリーグ機構　■制作協力／株式会社スポーツイベント

品番	対戦	解説	時間
◆ 予選リーグ			
WH 1	日本 vs オーストリア	池本 聡氏（ジャスコ監督）	70分
WH 2	中国 vs デンマーク	池本 聡氏（ジャスコ監督）	75分
WH 3	日本 vs ブラジル	平塚一彦氏（シャトレーゼ監督）	70分
WH 4	中国 vs チェコ	平塚一彦氏（シャトレーゼ監督）	75分
WH 5	日本 vs アンゴラ	緒方嗣雄氏（日本協会強化委員）	75分
WH 6	中国 vs ロシア	緒方嗣雄氏（日本協会強化委員）	65分
WH 7	韓国 vs ルーマニア	金原 至氏（立山アルミ監督）	70分
WH 8	日本 vs ポーランド	金原 至氏（立山アルミ監督）	70分
◆ 決勝トーナメント・1回戦			
WH 9	フランス vs ポーランド	矢内 浩氏（大崎電気女子監督）	70分
WH10	韓国 vs チェコ	矢内 浩氏（大崎電気女子監督）	70分
WH11	ルーマニア vs マケドニア	荷川取義浩氏（北國銀行監督）	110分
WH12	ドイツ vs ベラルーシ	荷川取義浩氏（北國銀行監督）	75分
WH13	デンマーク vs ハンガリー	伊藤宏幸氏（全日本女子監督）	75分
WH14	ロシア vs コートジボアール	伊藤宏幸氏（全日本女子監督）	75分
◆ 決勝トーナメント・2回戦			
WH15	ドイツ vs マケドニア	西窪勝広氏（オムロン監督）	70分
WH16	ポーランド vs ロシア	西窪勝広氏（オムロン監督）	70分
◆ 準決勝			
WH17	ドイツ vs ノルウェー	林 五卿氏（イズミ監督）	75分
◆ 5位決定戦			
WH18	韓国 vs クロアチア	林 五卿氏（イズミ監督）	90分
◆ 3位決定戦			
WH19	ドイツ vs ロシア	樫塚正一氏（前全日本女子監督）	75分
◆ 決勝			
WH20	ノルウェー vs デンマーク	樫塚正一氏（前全日本女子監督）	75分

実況アナウンス　池本弘三氏（フリー）

■支払方法

現金書留、郵便振替、または銀行振込による前払いです。まずはお電話ください。

●お問い合わせ、ご注文は

☎03-3542-2135／Fax 03-3542-2107

MAYSON Co.,LTD. 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目18番16号　株式会社 メイスン

連載③　世界の技術・戦術を学ぶ

―World Handball Magazineより―

指導委員会

4月号からの連載は、「世界の技術・戦術を学ぶ」と題して、IHFより発行されるWorld Handball Magazineのなかの技術練習として取り上げられている部分を、指導委員会を中心に多くの情報担当者の協力を得て訳していただきそれを構成して多くのハンドボール関係者のみなさまへ情報を提供しようとするものであります。

今月号は、前号までの基本的な構想と練習内容に続き、速攻構想のまとめと、あわせて実際のトップチームにおける速攻構想に基づいたゲームでのパフォーマンスを紹介するものであります。

この連載になかにおけるポジションの表記に関しては、基本的に参考図に示すドイツ語表記を利用します。

（指導委員会　笹 倉 清 則）

指導委員会、技術指導部・情報担当

平 岡 秀 雄（東海大学）

岡 本　　大（国際武道大学大学院）

速攻練習

3次速攻のゲーム戦術構想

デートリッヒ・シュペーテ（IHF指導方法委員会メンバー）の構想

> 第1章（94年第2巻）
> 攻撃中の迅速な移動を理解するための、
> 基礎的な準備練習。
> 第2章（95年第1巻）
> 速攻の基本理念に関る方法的な導入段階。
> 第3章　3次速攻におけるゲーム戦術の紹介

3次速攻―ゲームの将来的な進歩に寄与する最も重要な傾向について

速攻の進歩について、1995年にアイスランドで開催された世界選手権大会では、1993年のスウェーデン大会に比べて、決勝ラウンドに進んだ上位12チームの結果に注目すべき点がある。つまり、1993年のスウェーデン大会では、全得点に対する速攻の割合は22.3％であったが、1995年のアイスランド大会では18.2％に低下した。このマイナス成長は、主に単独チームの影響を受けていた。たとえばロシアの場合、速攻が半減している（1993年30.7％で1995年15.2％）。この減少を説明する上で考えられる理由の1つに、オフェンスとディフェンスの交代を挙げることが出来る（時には5人以上の選手が同時に）。

この包括的な分析にもかかわらず、速攻の重要性に意義の挟む予知はない。アイスランド大会の上位3チームは、おおむね速攻の割合が高かった(21.9％)。1995年にアルゼンチンで開催されたジュニア世界選手権大会で、速攻が将来の発展の可能性を示していた。両大会において、2次及び3次速攻に新しい要素が見受けられた。

3次速攻の戦術的なねらい

まず初めに、3次速攻の主な戦術的なねらいを述べてみる。

敵コートへの迅速な移動が、数的優位を得られなくても（これは2次速攻のねらいとなる・94年第2巻参照)、速攻自体は継続すべきである。続く3次速攻のねらいは、ディフェンスに対して攻撃を継続することである。迅速で切れ目の無い攻撃により、ディフェンスはバラバラとなり受け身になるので、意図した攻撃戦術を放つことが出来る。

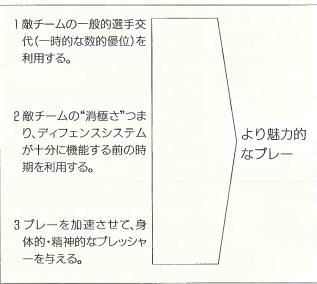



図1　3次速攻の戦術

図1は、3次速攻で最も重要な戦術的戦略を列挙したものである。特に敵チームがボールを失ったときに、ディフェンス専門の選手と交代しようとするとき、短い時間では

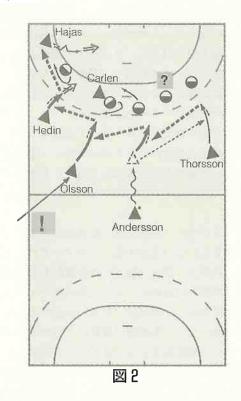
有るが、もう一方のチームに数的優位な状況となる。たとえば、アイスランド大会において、スウェーデンチームは数的に不利な状況にあっても、首尾一貫した速攻で得点していた。

さらに、相対的な攻撃戦略と言う観点から、常に速攻を仕掛けることは、明らかに優位性を導き出していると言える。

* 組織立っていないディフェンスに対する攻撃は、攻撃的で活動的な連携の取れたディフェンスシステムと相対するよりも簡単である。
* 相手に対して身体的にも精神的にもプレッシャーをかけるのに、速攻を使うべきである。
* 速攻は、ゲームの展開に大きな影響を及ぼす。
* 速攻の成功は、相手の気力を削ぎ、落胆させることができ、攻撃戦術や選手交代の戦略に間接的に影響することになる。

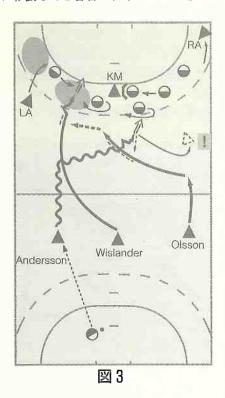
3次速攻の戦術的可能性

以下の例は全て、1995年にアイスランドで開催された世界選手権大会のプレーによる。

図2

【例1（図2）：スウェーデン】

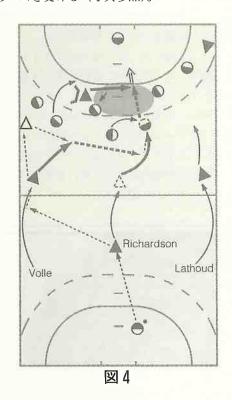
準決勝戦スウェーデン対クロアチア戦で得点し、16対9としたときの得点場面（数的優位）。

コート左への展開：右サイドプレイヤー（RA）は、ほぼ右45度の位置まで移動して少し“間”を置いた後パスをする。センター（RM）・左45度（RL）・左サイドプレイヤー（LA）は、右45度プレイヤー（RR）と平行に、タイミングをずらしながらコートの左に展開していき、敵ディフェンスシステムを切り崩す。左利きのオルソンは、左45度（RL）のポジションに近い選手交代ゾーンから、直接カットインしていく。そのときポストプレイヤー（KM）は、横に移動して2番目のディフェンスをブロックする。

図3

【例2（図3）：スウェーデン】

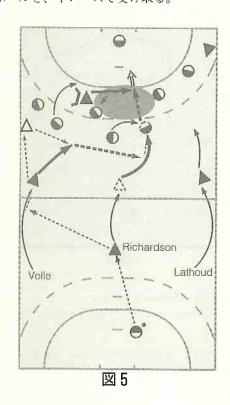
予選スウェーデン対スペイン戦　2対2となった得点場面

左45度（RL）と右45度プレイヤー（RR）のクロス攻撃：ドリブル後左45度（RL）プレイヤーは右45度（RR）とクロスする。その間にセンター（RM）は、左45度の位置に走り込みフリーとなる。そして右45度（RR）プレイヤーからパスを受ける（写真参照）。

図4

【例3（図4）：フランス】

準決勝戦フランス対ドイツ　８対６になった得点場面

ブロック後の位置取り：左サイドプレイヤー（ＬＡ）と左45度（ＲＬ）がワンツーパス（リターンパス）した後、ポストプレイヤー（KM）は45度ディフェンスをブロックする。センターディフェンスは左45度オフェンス（ＲＬ）につめるので、結果的に中央に空間が出来る。ポストプレイヤーは移動し、センター（ＲＲ）が左45度（ＲＬ）から受けたボールを、早いパスで受け取る。

図５

【例４（図５）：韓国】

韓国対スイス戦　２次・３次速攻

左サイド（ＬＡ）・右サイド（ＲＡ）・ポストプレイヤー（KM）が、攻撃ポジションを取るため、一次速攻をする。センター（RM）は、ゴールエリアラインの中央に空間が出来た瞬間、ボールを呼び込む仕草をするポスト（KM）にパスをする。同時に左45度プレイヤー（ＲＬ）が中央に位置取りし、ポストは右45度（ＲＲ）にパスする。右45度（ＲＲ）はゴールを狙うか、左に展開する。その間、左45度（ＲＬ）と左サイド（ＬＡ）のプレイヤーは、タイミングをずらしながら右45度（ＲＲ）と平行に移動し、敵ディフェンスシステムに切り込む。

２次・３次速攻、スウェーデン：右45度（ＲＲ）と左45度（ＲＬ）とのクロス

（準決勝　スウェーデン対クロアチア、1995年世界選手権アイスランド大会）

■写真１

攻撃開始：オルソンはコートを素早く前進した後、右45度（ＲＲ）のポジションから左45度プレイヤー（ＲＬ）とクロスする。この場合で今展開したプレーの基本に従って、センター（RM）は、２名の45度プレイヤーの少し後方に残る（スウェーデンは同じ攻撃を左45度（ＲＬ）の位置からもプレーする）。

■写真２

３－２－１防御のクロアチアのディフェンスは、既に再組織化しているのは明らかである。２名のディフェンスは、後退しながら敵を視野に入れている(写真１)。そして速攻の観点となるフリースローラインより前であっても、自分の基本的ディフェンスポジションを取っている。

他方、センター（Lindgren）は、空間が出来た右45度の方向に走っている。

■写真３

クロアチアの３－２－１ディフェンスの３選手が、写真の左で一列になっているのが認められる。右45度プレイヤー（ＲＲ）は左45度（ＲＬ）とクロスする地点に、ちょうど今到着している。この場面で、両サイドとポストは決められた場所に位置していなければならない。このとき、サイドプレイヤーはコーナーを確保する。

ここで何が特に重要かと言うと、１次速攻のプレイヤーとその後方の２次速攻のプレイヤーに対し、常に注目することである（写真の上部左端にいる右サイドオフェンスＲＡを参照）。

■写真４

右45度プレイヤー（ＲＲ）は、自分の方にクロスしてくる左45度（ＲＬ）にパスをする。クロアチアの３－２－１ディフェンスのトップは、敵ゴールを脅かす左45度(ＲＬ)に対して、攻撃的に詰める。もし、左45度ディフェンスがクロス攻撃に対応し、右45度（ＲＲ）に詰めるためコートの内側に向かうなら、右45度（ＲＲ）と右サイド（ＲＡ）は、センターと平行に少しづつタイミングをずらして前に進み、敵ディフェンスシステムに切り込むことが出来る。センター（RM）は、右45度（ＲＲ）の位置で左45度プレ

写真 1

写真 2

写真 3

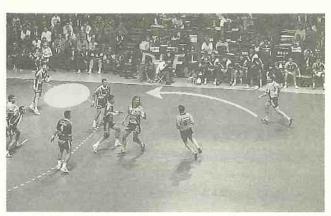
写真 4

写真 5

写真 6

イヤー（ＲＬ）からパスを受け、サイドディフェンスと45度ディフェンスの間のノーマークの空間を利用して、シュートすることが出来る。ところが、ここにはタイミングの問題と左45度ディフェンスの防御行動次第という問題があるので、その可能性は薄い。ここでは、組織立ったディフェンスに対して、様々なバリエーションでゆさぶりをかける。

■写真 5

左45度（ＲＬ）はトップディフェンスに詰められる。結果的に、左45度（ＲＬ）はトップディフェンスと１対１となり、有利な位置を確保しようとする（攻撃者は、シュートの瞬間に手が敵の頭の位置より高くなるように挙げ、反対の手で突破を計る。センター（RM）はまだ右45度（ＲＲ）の位置に来ていないが、このときポスト（KM）はゴールエリア中央に移動する。なぜなら、左・右45度オフェンスのクロスプレーは、ほとんどの場合、サイドと45度プレイヤー（ディフェンス）の間の突破の機会を与えてくれるからである。

■写真 6

左45度（ＲＬ）は優位な位置を確保し、突破を試みることにより、右45度ディフェンスを引き付ける。このプレーは、左45度（ＲＬ）からパスを受けた後に左45度と平行に前進する。そして、敵ディフェンスシステムに切り込むことにより、右45度（ＲＲ）にとって、ほぼ理想的な状況を作り出している。右45度（ＲＲ）の条件（投球腕の有利さ：オルソンは左利き）次第で右サイドディフェンスの反応が異なるので、自分でゴールを狙うか、ディフェンスシステムに向かって平行に移動する左サイド（ＬＡ）にパスをする。

医科学委員会報告

全日本ハンドボール男・女選手に対する歯科メディカルチェックの状況について

医科学委員会

(1)歯科メディカルチェックの実施

1998年度における全日本ハンドボールオリンピック強化指定選手男子21名、女子20名を対象に、歯科メディカルチェックを延べ3日間にわたって実施した。この歯科メディカルチェックは、口腔内ならびに顎・顔面部の健康診査によって歯科疾患の罹病状況を把握することである。診査項目は歯牙硬組織や歯周組織の状態と治療の必要性、顎関節の評価、マウスピースの必要性、不正咬合の状態、歯牙の早期接触や咬合干渉（咬耗・破折も含む）等の状況を診査した。また、初めて選出された強化指定選手（基本健康管理：男子7名、女子12名）には、14項目におよぶ歯科保健生活調査の問診も実施した。

昨年度口腔内を診査して最も気になった点は、う蝕（う歯；むし歯）の疾病管理（治療）がなされていないことである。表1に昨年度の強化指定選手のう蝕状況を示した。う蝕は過去のう蝕をも含めた「う蝕経験」（むし歯の状況）という概念で評価することから、う蝕による未処置歯（DT)、喪失歯（MT）および処置歯（FT）を併せて通常数量化して指標としている。一人平均のう蝕経験歯数（DMFT Index）は全日本男子13.4、全日本女子15.9であり、男女ともに全国値（平成5年厚生省歯科疾患実態調査：各々26歳男性、23歳女性の結果）を上回っておりよい状態ではない。その内訳をみると、とくに未処置歯が多く、男女ともに全国値のおよそ2.6倍の未処置歯の放置が認められた。また、強化指定選手の男女差（参考までに、う蝕の疫学的特性としては一般的に女子にう蝕経験が多い）をみると、処置歯、喪失歯、未処置歯の合計は、やはり女子の強化指定選手に多かったものの、その多くは処置完了者であった。しかし、未処置歯の状況から重度う蝕を有する者を挙げてみると、強化指定選手男子11名（表2）、女子5名（表3）と男子に多い。とくに重度う蝕（C_3・C_4：早期治療を勧める者）の未処置歯の放置、ならびに歯石沈着の除石処置を要する者が男子に多いことから、男子の歯科受療を早急に実施する必要がある。なお、その他の歯周疾患や顎関節・歯列不正の有所見者も男女の選手それぞれに認められたが、その例数と症度はともに低く、定期的な経過観察を要する程度と診断された。

さて、重度う蝕として心配な点は、歯髄の炎症を併発していたり、あるいは歯冠部の崩壊が著しくて咀嚼・咬合機能の回復を要するものである。試合直前や試合中、または海外遠征・合宿中に疼痛を訴える可能性が非常に高く、各選手のパフォーマンス、ゲームにおける連携、あるいはチーム全体の士気に大きく影響を及ぼすことである。これらマイナスの作用を及ぼす問題因子は、治療に要する時間や費用に代えられるものではなく、選手自身や選手の所属機関の問題として止めずに、全日本チームの問題として関係者の理解と協力を切望したい。

事実、幾人かの選手の要望には、“治療を受ける時間が確保できない”“まとまった治療（充分な治療時間の供給、あるいは短期間での処置完了）をしてくれる歯科医院がない”などと応答していた。後者は、医療の提供側の問題と考えられるが、例えば年間スケジュールの立案にあたって、日本ハンドボール協会スポーツドクターの病院・診療所（埼玉医科大学、明海大学、神奈川歯科大学、杉山歯科医院等）の近辺で強化合宿を活用して、短期間で治療を完了させるなど、何らかの方策を考慮することも肝要である。

競技力や技術の向上のみにとらわれず、健康の維持増進のために歯科受療への行動を促すことが、良好な結果をもたらすことは明らかである。とくに近年のスポーツ歯学の領域で唱えられていることは、歯の咬み合わせる力（咬合

力）と筋力は相関関係がある。う蝕のない選手は選手寿命が永い。等である。もちろん、選手は自らの健康状態を把握・認識してゲームに臨むべきものであることも付記しておく。

⑵マウスガード(MG)作製状況について

コンタクトスポーツであるハンドボール競技において、顎口腔領域におけるスポーツ外傷防止のためにマウスガード(MG)を作製し、世界選手権大会やヨーロッパ選手権大会等で欧米選手にみられるように使用することは効果的である。そこで、昨年度カスタムメイドのMGをNA男子、NA女子に対し、下記の日程でNA男子のほぼ全員にMGを装着した。MGⅠ(咬合高径2.5mm)、MGⅡ(咬合高径3.0mm)ともに初回の装着後、日を改めてMGⅠならびにMGⅡの微調整を実施した。しかし、競技中に大声を発声することは必須要件であることから、今後はさらに発声への影響を極力抑え、呼吸障害が少なく、装着しやすいMGに改良を加えたいと考える。

（木本一成、杉山義一郎）

①(H10. 3. 8，鈴鹿)
ＮＡ男子　印象採得
(対象者数24名)

②(H10. 3.21，22，名古屋)
ＮＡ男子ＭＧⅠ装着
(対象者数21名)

③（H10. 4.19，春野)
ＮＡ男子ＭＧⅡ装着とⅠ微調整
(対象者数24名)

④(H10. 7.25，広島)
ＮＡ男子ＭＧⅡ装着
(対象者数３名)とⅡ微調整

⑤(H10. 9.22，原宿)
ＮＡ男子　印象採得
(対象者数２名)
ＮＡ女子ＧＫのみ印象採得
(対象者数２名)

表１　全日本ハンドボール強化指定選手における一人平均う蝕経験歯数(DMFT Index)*

対象者 ＼ う蝕指標		一人平均未処置歯数(DT)	一人平均喪失歯数(MT)	一人平均処置歯数(FT)	合　計(DMFT)
男子	強化指定選手	5.0	0.6	7.8	13.4
	全 国 値**	1.9	0.7	9.3	11.9
女子	強化指定選手	2.6	0.2	13.1	15.9
	全 国 値***	1.0	0.2	11.5	12.7

*　う蝕は過去のう蝕をも含めたう蝕経験という概念で評価することから,う蝕による未処置歯、喪失歯および処置歯を併せて数量化して指標とする。
**　男子指定強化選手平均年齢26歳として、平成５年厚生省歯科疾患実態調査より全国値（26歳男性）を示した。
***　女子指定強化選手平均年齢23歳として、平成５年厚生省歯科疾患実態調査より全国値（23歳女性）を示した。

表２　全日本ハンドボール強化指定選手男子における要う蝕治療者
(早期治療を勧める者：とくに重度の未処置歯を有する者)：11名

氏　名	軽度未処置歯有無(本数)	重度未処置歯有無(本数)	その他の疾患
I.K.	—	○（1）	CPITN：Ⅱ*/顎関節所見有**
K.Y.	○（8）	○（12）	CPITN：Ⅱ
S.S.	○（2）	○（2）	
I.M.	○（9）	○（1）	CPITN：Ⅱ/過蓋咬合**
T.E.	○（6）	○（3）	CPITN：Ⅱ
S.M.	○（2）	○（4）	CPITN：Ⅱ
S.A.	○（3）	○（4）	CPITN：Ⅱ
F.T.	—	○（1）	【治　療　中】
Y.O.	○（1）	○（1）	CPITN：Ⅱ
S.N.	○（8）	○（9）	CPITN：Ⅱ
H.Y.	○（1）	○（3）	顎関節所見有

(選手対象者数：21名、平成10年９月22日実施)
*：要歯石除去、**：要経過観察
※　その他10名の選手は、要定期診査者（３～６ヶ月後に再度診査を有する者、あるいは軽度う歯および要歯石除去を有する者）であった。

表３　全日本ハンドボール強化指定選手女子における要う蝕治療者
(早期治療を勧める者：とくに重度の未処置歯を有する者)：５名

氏　名	軽度未処置歯有無(本数)	重度未処置歯有無(本数)	その他の疾患
N.T.	○（1）	○（1）	CPITN：Ⅱ*
Y.R.	○（3）	○（5）	
I.N.	○（7）	○（2）	
M.E.	○（2）	○（3）	
T.M.	○（1）	○（1）	

(選手対象者数：20名、平成10年７月15日、16日、９月22日実施)
*：要歯石除去、**：要経過観察
※　その他８名の選手は、要定期診査者（３～６ヶ月後に再度診査を有する者、あるいは軽度う歯および要歯石除去を有する者）であった。

第４回ジャパンオープンハンドボールトーナメント
(Japan Open Handball Tournament)
第55回国民体育大会ハンドボール競技リハーサル大会
開 催 要 項

1. 主催　(財）日本ハンドボール協会　氷見市
　　氷見市教育委員会 2000年国体氷見市実行委員会

2. 主管　富山県ハンドボール協会

3. 後援　(財）日本体育協会　富山県
　　2000年国体氷見市実行委員会　富山県教育委員会
　　(財）富山県体育協会 (財）氷見市体育協会

4. 期日
　男子の部　平成11年8月7日（土）～8月10日（火）〈4日間〉
　女子の部　平成11年8月7日（土）～8月9日（月）〈3日間〉

5. 会場
氷見市ふれあいスポーツセンター　富山県氷見市鞍川地内
氷見市総合体育館　富山県氷見市中央町12－21
富山県立氷見高等学校体育館　富山県氷見市幸町17－1
富山県立有磯高等学校体育館　富山県氷見市鞍川1056

6. 種別
　男子の部・女子の部

7. 参加資格
(1) 平成11年度（財）日本ハンドボール協会に年度当初「一般A」に登録された単独チーム及び個人とする。但し、大会申し込み締め切り後の追加・移籍での登録は認められない。また、日本リーグ（「一般L」登録）・全日本学生ハンドボール連盟・全国高等学校体育連盟ハンドボール部・全国高等専門学校ハンドボール部に登録されたチーム及び個人の出場はできない。
(2) 各地区の予選を通過したチームまたは地区の推薦を受けたチームとし、開催県は男女各1チームの出場を認める。
(3) 中学生以下の出場は認めない。
(4) 各ブロック出場割り当て数について

地　区	北海道	東　北	関　東	北信越	東　海
男　子	1	4	6	3	3
女　子	1	2	3	1	2

近　畿	四　国	中　国	九　州	開催県	計
5	2	3	4	1	32
2	1	1	2	1	16

※注　各都道府県・ブロック予選にあたっては、選手登録の確認についてそれぞれの協会が責任をもって行うこと。また、各都道府県代表による2チーム以内が出場することによって実施されることが望ましい。

8. 参加人数
　男女とも、1チーム役員6名以内、選手16名、計22名以内とする。(監督が選手を兼ねる場合は選手としても参加申し込みをすること。)

9. 競技規則
　平成11年度「(財）日本ハンドボール協会競技規則」による。

10. 競技方法
　男女とも「トーナメント方式」による。

11. 組み合せ抽選会
　日時　平成11年7月10日（土）18時00分より
　場所 「(財）日本ハンドボール協会」
　　日本ハンドボール協会の責任において抽選をする。
　　後日、主管協会を通じて各チームへ連絡する。

12. 表彰
(1) 男女とも優勝チームには日本ハンドボール協会会長杯（持ち廻り）を授与する。
(2) 第1位から第4位までのチームには賞状を授与する。
(3) その他

13. 競技申し合せ事項
(1) 同点の場合の延長戦は、準決勝までは第1延長とし、その後7mTCで決する。
(2) 背番号は、大会申込書に記載された番号（No.1～16）と同一のものを使用する。
(3) シューズは、体育館履き専用を着用し、屋外履きシューズとの区別をすること。
(4) 試合球は、男女とも「公認球（現在メーカー未定）の手縫いボール」とする。
(5) 松ヤニのみ使用を認める（松ヤニスプレーは禁止する)。
(6) チーム責任者「指定のマーク」をつけること。

14. その他の事項
(1) 本大会の結果、男女とも上位チームは「全日本総合選手権大会」に推薦される。
(2) チーム責任者は、大会期間中の選手の行動に関して一切の責任を負うものとする。
(3) 大会参加のチーム役員・選手は、必ず大会事前に健康診断を受けて参加するものとし、大会中は健康保険証を持参すること。なお、各チームの選手は各自スポーツ障害等の保険に加入のうえ大会に参加する。
(4) 競技中に生じた疾病・障害等の応急処置については主催者側で対応するが、その後の責任は一切負わない。
(5) 参加チームは、部旗（旗竿を含む）または、それに準ずる旗を用意する。

平成11年度
男子42回・女子26回全日本教職員選手権大会
実 施 要 項

1. 主　催
(財) 日本ハンドボール協会
全日本教職員ハンドボール連盟

2. 主　管
山口県ハンドボール協会
徳山市ハンドボール協会

3. 後　援
山口県教育委員会
(財) 山口県体育協会
(財) 徳山市体育協会

4. 共　催
徳山市
徳山市教育委員会

5. 協　賛
(株) モルテン
(株) ミカサ
(株) デューパーファイブ

6. 期　日
平成11年8月10日 (火) ～13日 (金)

7. 会　場
徳山市総合スポーツセンター
山口県徳山市徳山427 ☎ 0834－28－8311

8. 参加資格
平成11年度 (財) 日本ハンドボール協会に登録されたチームで、全日本教職員連盟に登録・加盟しているチームとする。

9. 参加人員
(1) 役員は4名
(2) 選手は16名 (計20名)
(3) 背番号は№1～16の通し番号とする。
◎ゲームは役員4名、選手12名。

10. 式典等の日程 (区分・開催日時・開催場所)
組合抽選会　平成11年6月30日 (水)
　徳山市総合スポーツセンター
開会式　平成11年8月10日 (火)
　アド・ホック・ホテル丸福
表彰式・閉会式　平成11年8月13日 (金)
　徳山市総合スポーツセンター

11. 諸会議等日程
審判会議　平成11年8月10日 (火)　13時から
理事会　平成11年8月10日 (火)　13時50分から
代表者会議　平成11年8月10日 (火)　15時から
評議委員会　平成11年8月10日 (火)　16時から
(アド・ホック・ホテル丸福)

12. 競技運営等
(1) 競技規則は、平成11年度 (財) 日本ハンドボール協会競技規則による。
(2) 競技は、トーナメント方式により実施する。(チーム数によりパートリーグ戦の後、決勝トーナメントに変更する事がある)
(3) 競技時間
ア
・競技時間は、男女とも準決勝までは、25分 (10分) 25分、第1延長後、7mTで決する。
イ
・3位決定戦は、25分 (10分) 25分、延長は行わず、7mTで決する。
ウ
・決勝戦は、30分 (10分) 30分、第2延長後、7mTで決する。
(4) ユニフォームは、各チーム異なる色濃淡2着を必ず用意し、各選手の背番号は、参加申込書に記載した選手番号と同一の番号とすること。
(5) シューズ、室内用のものを準備すること。(ボールは、試合会場で準備してある練習ボールを使用のこと)
(6) 松やに・松やにスプレーの使用は、禁止する。(両面テープのみ可)
(7) チームの責任者は、(財) 日本ハンドボール協会制定のマークを着用すること。またキャプテンは、キャプテンマークを着用すること。

13. 宿泊
宿泊を希望するチームは、別添「宿泊要項」により期日までに申し込むこと。

14. その他
(1) 申し込み責任者は、選手の一切の行動に関し責任を負うものとする。
(2) 参加選手は、必ず健康診断を受けて参加するとともに、共済組合員証 (健康保険証) を持参のこと。
(3) 競技中の疾病、障害の応急処置については主催者で行うが、その責任は終えない。
(4) 閉会式 (表彰式) にはユニフォームを着用し参加すること。
(5) その他、必要な事項は、関係者の協議により決定する。
(6) 試合球は、モルテンボール・ミカサボール。両方とも手縫いボールとする。

平成11年度第7回全日本マスターズ大会要項

1. 趣旨

本大会は、一定の年齢以上のハンドボーラーが一堂に会し、広く生涯スポーツとして楽しみ、親睦と友情を深める機会とすることが、わが国のハンドボールのさらなる発展と普及を願った所期の目的に合致すると考え、開催するものである。

2. 主催　全日本教職員ハンドボール連盟

3. 主管　山口県ハンドボール協会　下関市ハンドボール協会

4. 後援　山口県教育委員会　下関市教育委員会
（財）山口県体育協会　下関市体育協会

5. 期日

平成11年8月6日（金）競技運営委員会及び開会式
平成11年8月7日（土）～8日（日）

6. 会場　下関市体育館 TEL 0832－31－2721
〒750－0041 下関市向洋町1－12－1

7. 試合方式

予選リーグ及び順位決定戦
（参加チーム数により変更することがある）

8. 試合時間

20分－10分－20分
（参加チーム数により変更することがある）

9. 参加資格

男女とも年齢制限を設ける。男子は40歳以上とし、チーム編成上38歳以上の選手を2名まで含むことができる。女子は35歳以上とする（個人の参加については、11.その他の項を参照してください）。

10. 参加人員

①役員は、監督及び2名の競技役員とする。
②選手は1チーム20名までとする（役員は選手を兼ねることができる）。
③選手の背番号は、No.1～No.20の通し番号とする
④各チームは、チームを代表する責任者として部長（顧問）または監督を付き添いとすること。

11. その他

①男女共に個人による申し込みも認める。個人申込者のチーム所属については、大会本部の調整によるものとするが、申込者の居住地によっては西日本・中日本・東日本の3ブロックに分けて編成するものとする。
②参加チームは2名の競技運営委員を申込書に必ず明記する。この2名は競技運営が円滑に行えるように協力する。

12. 組合せ　代表者会議にて行う。

13. 諸会議及び開会式

日時　平成11年8月6日（金）午後7時より
場所　海峡メッセ下関　会議室（801大会議室）
※各チーム運営委員2名は必ず出席してください。

14. 懇親会について

大会趣旨に則り参加者全員の出席を希望します。
日時　平成11年8月7日（土）午後7時より
会場　シーモールパレス　エメラルドの間
会費　4,000円（子供無料）

15. 閉会式

期日　平成11年8月8日（日）競技終了後直ちに行う。

16. 備考

①競技場　体育館フロアーに2面作ります。
（サイドライン37m アウターゴールライン20m）
②試合球　男子、女子共にモルテン手縫いボールを使用する。
③シューズ　屋外用と屋内用を必ず区別すること（厳守）。
④松ヤニ　松ヤニ・スプレーは禁止。両面テープを使用してください。
⑤ユニフォーム　濃淡2色を2着以上用意し、GKと同一色でないこと（大会事務局では、No.1～No.20のベスト3色を用意しております）。
⑥救護　大会試合中の傷害については、近くの病院へ搬送します。必ず保険証を持参してください。

17. 傷害保険

本大会に参加するチームの全構成員は、傷害保険に必ず加入しなければならない。但し、部長・監督・コーチは任意とする。申込用紙は傷害保険加入者欄に必要事項を記入し、保険料（人数×500円）を、チーム名にて銀行口座に参加料と共に振り込むこと。

第34回全国高等専門学校体育大会
第26回全国高等専門学校ハンドボール選手権大会実施要項

1. 主催 （財）日本ハンドボール協会
（社）全国高等専門学校体育協会

2. 主管
高知県ハンドボール協会
（社）全国高等専門学校体育協会ハンドボール競技専門部
高知工業高等専門学校

3. 後援
文部省、（財）日本体育協会、高知県、高知県教育委員会、（財）高知県体育協会、春野町、春野町教育委員会、春野町体育協会

4. 大会期間 平成11年8月7日（土）・8日（日）

5. 大会会場 高知県春野総合公園体育館
住所 高知県吾妻郡春野町 TEL 0888－41－3105

6. 参加資格
(1) 高等専門学校の学生で学校長が出場を認めたもの
(2) 都道府県ハンドボール協会を経て、（財）日本ハンドボール協会に加盟登録されたチーム

7. 参加校 北海道地区（1校）、東北地区（1校）、関東信越地区（1校）、東海北陸地区（2校）、近畿地区（2校）、中国地区（2校）、四国地区（1校）、九州地区（1校）及び開催校の計12校とする。
ただし、不参加地区が出た場合は、別に定めるところによる。

8. 競技規則
平成11年度（財）日本ハンドボール協会競技規則による。

9. 競技方法
(1) 予選リーグは各3チームの4ブロックで実施し、各リーグ1位校が決勝トーナメントに進出する。なお、3位決定戦は行わない。
(2) 予選リーグは延長戦を行わず、勝点2、引き分け1、負点0とし、勝点数の多いチームが上位とするポイント方式とする。
①勝点が同じ場合、得失点差の多いチームを上位とする。
②①で決定できない場合は、総得点の多いチームを上位とする。
③②で決定できない場合は、チーム間の対戦結果、勝ちチームを上位とする。
④③で決定できない場合は、抽選で決める。
(3) 予選リーグ、決勝トーナメントとも競技時間は、25分ハーフとする（25－10－25）。
(4) 決勝トーナメントでの延長戦は、5分の休憩後5分×2の第一延長まで行い、なお決しないときは7mスローコンテストで決める。決勝戦は、正規の第二延長までとし、なお決しないときは7mスローコンテストで決める。

10. 競技日程
第1日目 平成11年8月7日（土）予選リーグ
第2日目 平成11年8月8日（日）決勝トーナメント

11. 表彰
(1) 優勝校には、賞状及び文部大臣杯、優勝杯とメダルを授与し、準優勝校には賞状とトロフィー及びメダル、3位校には賞状及びメダルを授与する。
(2) 文部大臣杯、優勝杯、準優勝トロフィーは、持ち回りとする。
(3) 前年度優勝校には、文部大臣杯受賞章とレプリカ、準優勝校には、レプリカを授与する。
(4) 優秀選手（7名）には賞状と盾を授与する。

12. チーム人員 監督1名、コーチ1名、チーム役員1名、マネージャー1名、選手15名、計19名とする。

13. 代表者会議
(1) 日時 平成11年8月6日（金）午後5時30分から
(2) 場所 高知県春野総合運動公園体育館会議室
(3) 参加者 監督、主将及び大会役員等

14. 組合せ抽選 組合せ抽選は、平成11年7月26日（月）にハンドボール選手権大会実行委員会において行い、その結果を直ちに各出場校に通知する。

15. 選手の変更 不慮の事故、負傷等のため出場できなくなった場合は、理由を付けた選手登録変更届に、学校長の出場証明を添付して、8月6日（金）正午までにハンドボール選手権大会実行委員会事務局に提出すること。

16. 開会式及び閉会式
(1) 開会式 平成11年8月7日（土）午前9時から（春野総合運動公園体育館）
(2) 閉会式 平成11年8月8日（日）競技終了後、競技会場で行う。

17. 宿舎 役員、監督及び選手の宿舎については、希望する学校に幹旋する。

18. その他
(1) 試合球は、検定球（白黒手縫い42面）を使用する。
(2) ユニフォームは、各チーム2着用意すること（同色でないものを用意すること）。
(3) 主将は、左上腕にユニフォームの色と区別できる色の腕章（キャプテンマーク）を付けること。
また、チーム責任者は、ベンチマークを付けること。
(4) 松ヤニ（スプレーも含む）の使用は禁止とする。両面テープの使用は可能である。
(5) 競技場内に立ち入る者は、必ず室内用スポーツシューズを使用すること。
(6) 大会前日（8月6日）の練習コートは、開催校が割振り、各校に連絡する。
なお、大会当日の練習コートは設けない。
(7) 選手の競技中の負傷については、開催校で応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行うこと（健康保険証及び日本体育学校健康センター所定の用紙を持参すること）。
※組合せについては8月号に掲載する。

第１回全日本ビーチハンドボール選手権大会兼
第３回全国ビーチハンドボールフェスティバルさざなみ大会
開　催　要　項

１．主催　（財）日本ハンドボール協会
　　　　　（財）全日本実業団ハンドボール連盟　富浦町

２．後援　（財）千葉県体育協会・SSF 笹川スポーツ財団・扇屋ジャスコ（株）・（株）スポーツイベント・千葉テレビ・千葉日報社・房日新聞社・富浦町観光協会・（有）アイカ・（有）アサカスポーツ・市川スポーツ

３．主管　全国ビーチハンドボール大会運営委員会
　　　　　・千葉県ハンドボール協会

４．期日　平成11年８月６日（金）、７日（土）、８日（日）
　　　　　（晴雨に係わらず実施する）

５．会場　千葉県安房郡富浦町原岡海岸

６．参加資格　16歳以上。平成10年度（財）スポーツ安全協会傷害保険又は任意の保険に加入していること

７．種別
・チャンピオンシップ（男子）の部（平成11年ナショナルチーム選手選考会を兼ねる）
・フレンドシップ　男子の部（男女混合を認める）・女子の部

８．参加チーム
・チャンピオンシップ（男子）の部は、全国9ブロックより1チームづつ選出された９チーム（但し、出場できないブロックがあった場合は、他のブロックに割り振る）
・フレンドシップの部は男子24チーム・女子18チーム（先着申し込み順）

９．競技方法
・チャンピオンシップ（男子）の部　予選リーグ・順位トーナメント
・フレンドシップの部　予選リーグ・順位トーナメント

10．申し込み　締め切り ７月３日（土）必着
　〒299-2403 安房郡富浦町原岡980（有）「アイカ」内
　ビーチハンドボール運営委員会事務局宛
　TEL：0470-33-2246　FAX：0470-33-4458

11．宿泊　宿泊要項による

12．参加料
　チャンピオンシップ（男子）の部 １チーム 20,000円
　フレンドシップの部 １チーム 8,000円

13．表彰 1～3位まで賞状と盾を授与する。

チ ー ム 名	男 女	〒	TEL
監　督		種別	チャンピオンシップの部 フレンドシップ男子の部 フレンドシップ女子の部
ユニホーム	①	②	

番号	氏　　名	学年又は年令	身長	在学校又は勤務先
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

主将は番号に○印をつける。

第１回全日本ビーチハンドボール選手権大会兼第３回全国ビーチハンドボールフェスティバルさざなみ大会申込書

左記のメンバーで本大会に申し込みます。

平成　　年　　月　　日

責任者　　　　　　　　　　　　印

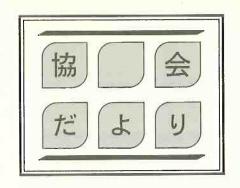
チーム責任者住所
〒

TEL

FAX

※審判員が少ないため、フレンドシップの部の審判員として協力していただける方がいらっしゃいましたら、下記にお名前をご記入下さい。なお、審判員をやっていただいた方には、少額ですが審判員手当てを支給いたします。

審判協力者名簿（できればペアでお願いしますが、１名でも結構です）

1		2		3	

平成11年4月常務理事会

［日　時］ 4月10日（土）13時～17時
［場　所］ 東京体育館第3研修室
［出席者］ 中澤副会長、市原専務理事、常務理事8名、監事1名、事務局2名

1、新登録制度運用諸課題について

「がんばれハンドボール10万人会」規約について、検討。また、運用方法について確認。

運営役員登録規程について検討。5月常務理事会迄に全国理事の意見をまとめ施行する。

2、平成11年度全国大会役員派遣について

平成11年度全国大会役員派遣（案）を一部訂正、追加承認した。

3、平成11・12年度評議員の追加推薦者並びに高専連盟からの参事推薦の承認について

新理事会以降の推薦について承認した。

高専連盟からの参事推薦を承認した。

4、平成11年度日本協会役員研修会について

各委員会を一同に会し、共通理解と相互連携を深めるための総合研修会を7月17・18日に開催を決定。

5、シドニーオリンピック予選大会関連事項について

シドニーオリンピック予選大会の実施に向け、主要スケジュールが提案され、今後の打ち合わせについて推進していくことを承認。

6、本年度会議日程の一部変更について

常務理事会、その他の日程変更、追加を承認。

7、日本協会役員旅費規程について

平成7年の改正を確認。旅費について、500km以上の場合は、航空料金、または特急料金支給を承認。平成11年度より施行。

8、平成11年度高校選抜大会の日程変更願いについて

競技時間が30分ハーフになるのに従い、開催期間を一日延ばすことを承認。

9、IHF並びにコンチネンタルレフェリーコース開催（案）について

支出について経費を見直し、5月常務理事会に再度提出し検討することとなった。

10、事務局職務規程について

規程（案）を検討。勤務時間について継続審議とし、他の事項については承認し、平成11年4月より施行。

11、その他

全日本ビーチハンドボール連盟設立の手順について、提案が指導普及よりなされ、検討推進することを承認。

ハンドボールの普及発展につながる事業として「ハンドボール研究」発刊を推進することを承認。

中体連より申請があった、全国中学校大会の補正予算について、補助金の追加は現状では難しいとの結論に達し、補正できない旨報告することとした。

新会員登録制度に伴い、審判登録料、資格など、審判員登録規程の改正を承認。

【報告・了承事項】

日本リーグ組織変更について、副委員長の就任、組織図による機構及び活動方針の報告があった。

日本リーグドリームカップ氷見大会について報告。

第40回記念高松宮杯全日本実業団選手権大会要項を報告了承。

ネクタイ、ボタン、エンブレムなど日本協会グッズについて、物品売り上げ事業で扱うことを了承。

第4回ジャパンオープントーナメント大会要項を報告了承。

シドニーオリンピックアジア予選並びに女子ジュニア世界選手権大会の男女候補選手、及びスタッフを承認。

殿水理事より、会計処理について厳守の依頼があった。

「がんばれハンドボール10万人会」及び広告協賛パンフレットを各都道府県事務局へ送付したことを報告。

機関誌4月号より横組みにしたことを報告。

日本協会新体制スタート

（財）日本ハンドボール協会では、2月20日、評議員会の議を経て、3月20日、新役員の職務分掌を以下のように決定いたしましたのでお知らせいたします。

名誉会長	斉藤英四郎
会　　長	米倉　功
副 会 長	渡邊佳英
副 会 長	中澤重夫
副 会 長	富田寛治
専務理事	市原則之
(筆頭)常務理事	山下　泉(日本リーグ)
常務理事	村松　誠(総務)
常務理事	川上憲太(広報・企画)
常務理事	殿水幸雄(財務・会計)
常務理事	喜井美雄(国際)
常務理事	大西武三(指導・普及)
常務理事	江成元伸(競技運営)
常務理事	斉藤　実(審判)
常務理事	野田　清(強化)
理　　事	近森克彦
理　　事	福地賢介
理　　事	佐藤喜一
理　　事	佐分正典
理　　事	金原　至
理　　事	井手和洋
監　　事	大野金一
監　　事	佐野和夫
監　　事	竹野奉昭
参　　事	駒林昭三
参　　事	千田文彦
参　　事	中村博幸
参　　事	柳井文治
参　　事	武田末男
参　　事	山下勝司
参　　事	真田　元
参　　事	古屋正俊

ハンドボールフォーラム21

(日本協会役員・委員総合研修会)

日本協会では、ハンドボール文化を構築すべく21世紀に向かって本年度より新登録制度をスタートさせました。このハンドボール文化の構築についての理念をさらに追求し、また、各委員会の相互連携を目指し、さらなるハンドボール競技の発展を期するため、日本協会全役員・委員を結集し、総合研修会を開催することとなりました。

この研修会は、ハンドボール文化の構築という大きなテーマであるため、役員・委員以外の方々にも公開して開催することが決定されました。

開催の概要は以下のように決定されております。今後のハンドボールの発展のため、一人でも多くの方々の参加をお願いいたします。

詳細については、7月号にてお知らせいたします。

テーマ：21世紀における
ハンドボール文化の構築に向かって
期　日：平成11年7月17日(土)・18日(日)
場　所：東京・代々木
オリンピック記念　青少年総合センター
内　容：基調講演（講師未定）
パネルディスカッション
パネラー：平尾誠二(ラグビー)、中川文一(バスケ)、
(予定)　杉山茂、市原則之、野田清
参加費：2000円程度(予定)

●6月の行事予定

常務理事会　6月12日午前　東京体育館
第1回理事会　6月12日午後　東京体育館
第1回評議員会　6月26日　日本青年館
第24回日本リーグ　6月25日から　各地
第16回男子世界選手権大会　6月1日～15日　エジプト

●「ハンドボール研究」1999年第1号　発行される

【目次】
「ハンドボール研究」発刊に当たって……
米倉　功（日本ハンドボール協会会長）
市原則之（日本ハンドボール協会専務理事）
大西武三（日本ハンドボール協会指導・普及委員会委員長）
佐藤　靖（日本ハンドボール協会学校体育ハンドボール検討委員会委員長）
第1回ハンドボール研究集会ーボール運動教材としてのハンドボールー
［講演］
小学校体育の新しい方向とボール運動……………杉山重利（島根大学教授）
［授業提案］
ゲーム領域ー小学校3年生ー……………泉　千恵（名古屋市立常磐小学校）
ボール運動領域ー小学校5年生ー………筒井孝行（名古屋市立西城小学校）
［講義］
ボール運動教材としてのハンドボール…………土井秀和（大阪教育大学）
［論文・実践報告］
名古屋市における小学校ハンドボールの歩み
……………………………………………角　紘昭（名古屋市立東山小学校）
小学生のためのハンドボールゲームの教材づくりに関する研究………………
小林和子（山形県長井南中学校）／大西武三（筑波大学）／角　紘昭（名古屋市立東山小学校）／佐藤　靖（秋田大学）
子どものかかわり合いを大切にしたミニハンドボールの授業
……………………………………………脇野哲郎（附属新潟小学校）
ランニングハンドボールの授業作りー小学校2年生ー
……………………………………………澤田　浩（長野県立科小学校）
ボール・キャッチの初心者指導……………………清水宣雄（国際武道大学）

●求職情報

■コーチ求職
氏名：Ivica Rimanic　生年月日：1956年11月3日
国籍：クロアチア／ノルウェー
居所：ノルウェー、Barlia 28,5142 Fyllingsdalen
電話：47-5516-3332　携帯47-9269-5510
クロアチア、リエカ(Dobrise Cesarica 24,51000 Rijeka)
電話：385-51-625-790　携帯：同左
［トレーナーとしての職務］
クロアチアハンドボール協会より最高位の免許取得
1984年よりトップレベルのチームのプロのトレーナー
ノルウェーとクロアチアで上級トレーナーセミナーの講師
［成績］
Byasen,Hypo,Podravka,Staganger男子チーム・国内大会で7度優勝
Byasen,Hypo,Podravka,Fyllingen Bergen男子チーム、4度優勝
Byasen,Stavanger男子、ジュニアカップ2度優勝
Byasen,Stavanger男子、プレーオフ3度優勝
［ナショナルチーム］
1996年ヨーロッパ選手権、オーストラリア女子トレーナー／コーチ、ドイツを破り第3位
1997年女子世界に対し、スカンジナビアチームコーチ
■プレーヤー求職
氏名：Per Johansson（ペル・ヨハンソン）　性別：男性
生年月日：1979年5月8日　身長：180cm　体重：77kg
職業：学生　スウェーデン、ウプサラ市、ウプサラ大学経済学史科1年生
［ハンドボール関連］
ポジション：センター9mまたはレフト9m（フローター）
チーム名：Skanela IF
スタイル：プレーメーカー、組織者として自己をみなしている
チームでの戦歴：1998年スウェーデン2部リーグHornskrokens IF在籍。昨年進級により1ポイントで第3位。17歳時より第1チーム代表、今年はトップを狙っていたが、残念ながらリーグ第9位。

☆NHKTV　スポーツ教室

● 6月19日(土)　小学生のハンドボール・初級
● 6月26日(土)　小学生のハンドボール・中級

HAND BALL CONTENTS JUN

柔らかな感触で、最適なバウンド！

PKCH3-AD DX
5,500円

new

PKCH2-AD DX
5,400円

PKCH1-ADJ
3,600円

手縫い・国際公認球

PKCH3-AD
4,600円

PKCH2-AD
4,500円

PKCH2-ADR
2,700円

PKCH3-ADR
2,800円

(財)日本ハンドボール協会編 『ハンドボール』 第三九七号
昭和四十年六月七日 第三種郵便物認可
平成十一年五月二十六日印刷 平成十一年六月一日発行
東京都渋谷区神南一－一－一
電話 代表 三四八一－二三六一
振替 〇〇一二〇－七－一〇二九三
編集兼発行人 市原則之
価格は登録金に含む